

ダブル巫女姉妹 台本

● 1章

姉「旅人様っ、お待ちくださいっ！」

妹「どうかもう少し、お話を…

ええ、ありがとうございます！」

姉「改めて…ご挨拶いたします。

私はアマテ♪妹と共に、この村の巫女を努めております。」

妹「私が、その妹のスサノです♪同じく、姉と共に巫女をしています。」

姉「旅人様♡先刻の、ヤリマタノオロチの狩猟…本当に、

ありがとうございました。」

妹「あなたのおかげで、里は救われました。

あなたはこの里の英雄です。

それに…私たちも…。」

姉「あの怪物を鎮めるためには、本来であれば、

我ら巫女姉妹の命を捧げる必要がありました…。」

妹「それを、あなたによってお救いいただけたのです…

今私たちがここに居るのは、すべて、あなたのおかげです。」

姉「だというのに、私たちはまだ、

あなたに大したお礼もできずにおります。

里の英雄を、たったひと晩寝泊まりさせただけで返したとあっては、

みなに顔向けができません。」

妹「どうか、もうしばらくはご滞在いただだけませんか？

この里には、それはそれは素晴らしい特産品が、多数あるのです。」

姉「例えば、温泉…♪それに、山の幸、海の幸…♪

お酒なんかもありますよ♪」

妹「普段は他所の人間を受け入れない、特別な宿を用意しております♪

旅の疲れ、狩猟の疲れを、そこで癒していかれませんか？♪」

姉「私たちも、最大限にご奉仕させていただきます♡

命の恩人であるあなたを、どうか、労わせてくださいませ♡」

妹「…よろしいのですか？

ああ、ありがとうございますっ♡ それでは、早速ご案内いたしますっ♡

姉「さあ、こちらへどうぞ♡ そう遠くはありません♡

妹「きっと楽しい時間になると思いますよ♡

どうかゆっくりしていつてくださいます♡

ふふふふふふ…♡

● 2章

姉「失礼いたします♡」

妹「失礼いたします♡ ふふふ…♡」

姉「いかがですか？ こちらの宿は♡

すぐそこには天然の温泉、里のすべてを見渡せる絶景の高台…♡」

妹「あなたのために用意した、最高級のお食事の品々…♡

お楽しみいただけておりますか？♡」

姉「…ふふふ♡ どうされました？♡」

妹「私たちのこの格好が…気になるのですか？ ふふ…♡」

姉「いえいえ…♡こちらはどうか、お気になさらず…♡」

妹「この宿で、あなたにおもてなしするために用意した衣装ですから♡
心配はありません♡」

姉「ええ…♡例えこのように、乳房がほとんど丸見えで…♡」

妹「股下の秘部さえ隠れない格好であっても…♡問題は、ありません…♡
ふふふふ…♡」

姉「さあ…それでは早速、ご奉仕と参りましょう♡」

妹「私たちを救ってくださった英雄に…♡

あなたという、たくましいお人に…♡」

姉「私たちが、持てる身体のすべてをもって…♡」

妹「甘あくところかして…さしあげます…♡」

姉「はっあ…♡」

妹「ううんあ…♡」

姉「(耳舐め10秒)」

妹「(耳舐め10秒)」

姉「ふふふ…♡ ああ、あなたの身体…♡ こんなにもたくましく…♡」

妹「あれだけの邪神を打ち倒すほどですから、当然ですね♡

なんて魅力的な身体…♡」

姉「見ているだけで、私たち…♡」

妹「興奮してきてしまいます…♡」

姉「(耳舐め5秒)」

妹「(耳舐め5秒)」

姉「さあ…こちらも…♡ どうか、私たちに…♡」

妹「肉体同様にたくましい、おチンポ…♡ 私たちに、お任せくださいね…

♡」

姉「はあい…♡ じゅじゅ、 じゅじゅ…♡

おチンポ、優しく…しゅっしゅ、 っしゅっしゅ…♡」

妹「乳房をむぎゅうと押し付けてさしあげます…♡

この柔肌と、その温もり…たっぷりと味わいください…♡」

姉「(耳舐め5秒)」

妹「(耳舐め5秒)」

姉「おチンポ、心地いいですか？♡」

妹「**私たちの手指が、おチンポに絡んで…ねっとり、しこしこ…♡**」

姉「あなたの熱い子種汁、搾ってさしあげます…♡」

妹「**どうか、余計な力は抜いて…♡ 私たちにすべてを委ね…♡**」

姉「快樂の中で、癒されていってくださいませ…♡」

妹「**お射精するまで、いくらでも、しこいてさしあげますからね…♡**」

姉「(耳舐め10秒)」

妹「(耳舐め10秒)」

姉「はぁ…♡ ありがとうございます…♡ ありがとうございます…♡」

妹「**里の平和を…私たちの命を、救ってください…**」

妹「**ありがとうございます…♡**」

姉「(耳舐め5秒)」

妹「(耳舐め5秒)」

姉「邪神に捧げるはずの命、こうして救ってくださったからには…♡
今の私たちは、あなたのものになったも同然…♡」

妹「この命、この身体はすべて、あなたのためにあるのです…♡」

姉「手指だけではありませんよ…♡

このおっぱいも、お尻も、太もも、お腹の奥の、甘い蜜壺までも…♡」

妹「すべてがあなたのもの…♡どこを触っても、どこを使っても、構いませんからね…♡」

姉「ほら…あなたの手、空いておりますよ…？…♡」

妹「その手でどうか、私たちの熱い身体を…♡

あなたの肉体と男の香りで、熱く濡れだしている淫靡な身体、鎮めてくださいませ…♡」

姉「うんっ、っあん…っ♡ふふふ…♡」

妹「はっあ、やあん…っ♡ふふふ…♡」

姉「(耳舐め5秒)」

妹「(耳舐め5秒)」

姉「ああ、ご立派な指が、私たちの身体を…っ♡んっうん…っ♡」

妹「あんっ、はあん…っ♡ああ、熱い…っ♡」

今まで誰にも触れさせたことのない肌を、あなたが、初めて…っ♡

ううん…っ♡」

姉「んっ、あっ、ああ、気持ちいいです…っ♡」

どうか、もっと…っ♡たくさん、揉んでください…っ♡」

妹「おチンポたくさん気持ちよくなれるように…っ♡」

私たち姉妹の肉厚な身体、お楽しみください…っ♡」

姉「(耳舐め5秒)」

妹「(耳舐め5秒)」

姉「はっ、んっ、はっあんっ、んっううん…っ♡」

妹「あんっ、んあんっ、やっあ、んっううあん…っ♡」

姉「(耳舐め5秒)」

妹「(耳舐め5秒)」

姉「ふー…っ、ふー…っ、んっうんっ、っはー…♡」

妹「っはぁ、っふうう、んっうん、っふー…っ♡」

姉「(耳舐め10秒)」

妹「(耳舐め10秒)」

姉「んう…っ、おチンポが膨らんで、どくどく、脈打ち…っ♡」

妹「とろとろの我慢汁、漏れ出してきております…っ♡」

姉「(耳舐め5秒)」

妹「(耳舐め5秒)」

姉「精液が昇ってきたようですね…♡」

妹「お射精、近付いてきたのですね♡ ええ、どうぞ…♡」

いつでも構いませんよ…♡」

姉「このまま優しく、耳舐めも手」キも続けますから…♡」

妹「私たちの手に、おチンポ包まれたまま…

びゅーびゅーお射精、してくださいね…♡」

姉「気持ちよおく、とぶとぶ吐精…♡」

妹「タマタマの中身、どっぷりと…お漏らししてくださいね…♡」

姉「(耳舐め5秒)」

妹「(耳舐め5秒)」

姉「さあ、どうぞ、どうぞ、どうぞお…♡」

妹「はあい…♡出して下さい…♡お射精してください…♡」

姉「(耳舐め5秒)」

妹「(耳舐め5秒)」

姉「いっぱい出して下さい…♡」

妹「巫女姉妹の柔らかな身体に挟まれながら…お射精、びゅーう…♡」

姉「たくさんのオス汁、お吐き出してくださいね…♡」

妹「はい、どうぞ♡どうぞ♡はあい…はあい…♡

おチンポ、どうぞお…♡」

姉「(耳舐め5秒)」

妹「(耳舐め5秒)」

姉「びゅっ、びゅっ、びゅ、っびゅー…♡」

妹「びゅるる、どろどろ、びゅるるるう…♡」

姉「(耳舐め10秒)」

妹「(耳舐め10秒)」

姉「っはあ…♡っふう、んうん、はあ…♡」

妹「ふー…、はー…♡んううん、ふう…♡」

姉「ふふふ…♡ たっぷりお射精、してくれましたね♡」

妹「ありがとうございます♡

私たちの手指に、こんなに熱いの、おかけしていただいて…♡」

姉「ですが、あなたのおチンポ、まだまだお元気なようですね♡」

妹「ご安心ください♡ おチンポが治まるまで、いくらでも、

お抜きしてさしあげますから♡」

姉「それでは、位置を入れ替えましょうか…♡

お顔の前…失礼いたします♡

ん…♡

ふふふ…♡ ほら…お顔の前に、だっぷんと、乳房が…♡

申し訳ありません♡ ふふふ…♡」

妹「それでは私も…♡

はぁ…♡ こんなに大きく育ったおっぱい、あなたのお顔の前に、

ぶら下げて…♡

お恥ずかしい限りです♡

ふふ、ふふふ…♡」

姉「さあ、それではまた、熱々のおチンポ…♡」

妹「二人で握って、しこしこ…♡」

姉「はあ…♡ おチンポ、こんなに硬く…♡

先ほどあんなにお出したのに…♡」

妹「強い身体を持つお方は、やはり、

こちらの方もそうとうお強いんですね…♡

とても立派なオス…♡

私たちが弱いメスが、惹かれてしまうのも当然です…♡」

姉「(吐息) っはあ…♡ んううん…♡

ますます身体が熱くなります…♡

はしたない発情が止まりません…♡ んうん、はあ…♡

はっあ、っふうん…♡」

妹「(吐息) んっふう…♡ はあん…♡

ご奉仕の方も…さらに艶めかしく、いやらしく…♡

あなたの喜んでいただけるように…♡」

姉「こちらの、乳首などは…♡」

妹「いかがでしょうか♡ふふふ…♡」

姉「(左乳首舐め5秒)」

妹「(右乳首舐め5秒)」

姉「つふう…♡ふふふ…♡」

妹「いかがですか…？乳首、にゆるにゆる…♡」

姉「たっぷりお舐めしてさしあげますからね♡ふふふ…♡」

姉「(左乳首舐め5秒)」

妹「(右乳首舐め5秒)」

妹「おチンポガチガチ、硬くなっておりますね…♡

は〜あ…♡」

姉「ええ…♡先ほどよりもさらに男らしい…♡

んっふう、はあ…♡

メスとして、惚れ込んでしまいます…♡」

姉「(左乳首舐め10秒)」

妹「(右乳首舐め10秒)」

妹「おチンポかっこいい…♡

おチンポたくましい…♡

は〜ぁ…♡ ふ〜う…♡」

姉「ご立派なおチンポ…♡ 私たちの好みです…♡

ふ〜…、は〜…、 んっふう…♡」

姉「(左乳首舐め5秒)」

妹「(右乳首舐め5秒)」

妹「おチンポしこしこ…♡ かっこいいおチンポ、たくさん、しこしこ…♡」

姉「金玉の中で、精液が滾っているようですね…♡

おチンポびくびく、タマタマ、せり上がって…♡」

妹「またお射精してしまいそうですか？

でしたら…♡」

姉「(左乳首舐め5秒)」

妹「(右乳首舐め5秒)」

姉「また、いつでも…お好きなときに、びゅー…と、してくださいね…♡

んっはぁ…♡」

妹「っはぁ、っふう…♡

我慢など、しなくてかまいませんからね…♡

出したいときに、出したいだけ…♡

おチンポ、びゅーびゅー…してください…♡」

姉「(左乳首舐め5秒)」

妹「(右乳首舐め5秒)」

姉「かっこいいおチンポ…♡

ぱんぱんに膨れ上がった金玉も…♡」

妹「すばらしいです…♡ 素敵です…♡

はっぁ、っふう…♡ 身体の火照りが、んっふう…♡ 止まらない…♡」

姉「(左乳首舐め5秒)」

妹「(右乳首舐め5秒)」

姉「出てしまいますか…?」

ええ、いいですよ♡おチンポ、どうぞ…♡」

妹「どうか、たっぷり…お射精してくださいね…♡」

姉「好きなだけ、おチンポどっぴゅん…♡」

妹「金玉の中身、ぶっぴゅん、ぶりゅりゅう…♡」

姉「(左乳首舐め5秒)」

妹「(右乳首舐め5秒)」

姉「熱々の精液…吐き出してください…♡」

妹「ほかほかザーメン…お漏らししてください…♡」

姉「(左乳首舐め10秒)」

妹「(右乳首舐め10秒)」

姉「は〜あ…♡ ふ〜う…♡ んうあ、はあ…♡」

妹「はあ、はあ、んうんあ、はああ…♡ ふ〜…う…♡」

姉「(左乳首舐め5秒)」

妹「(右乳首舐め5秒)」

姉「はい、どうぞお…♡ どうぞ、どうぞ、どうぞ、どうぞお…♡」

妹「お射精…すてください…♡」

姉「(左乳首舐め5秒)」

妹「(右乳首舐め5秒)」

姉「ぶっぴゅう…♡ どっぴゅう、どびゅどびゅ、ザーメンどっぷう…♡」

妹「おチンポびゅー、おチンポびゅっぴゅう…♡」

ぶびゅ、ぶびゅ、びゅ〜う…♡」

姉「(左乳首舐め5秒)」

妹「(右乳首舐め5秒)」

姉「はあ、はあ、んうあ…♡ふふふ…♡」

妹「お射精…ありがとうございます…♡」

またたくさん出してただけて、うれしいです…♡」

姉「さあ…まだまだご奉仕は、始まったばかりですよ…♡」

妹「どうか、最後まで…お楽しみくださいね…♡」

ふふふふふ…♡」



3章

姉「ふふふ…♡ おチンポ、まだまだ大きいままで…♡
とってもお元気そうです♡

さあ、お次はどのように、ご奉仕してあげましょうか♡」

妹「その前に、姉様♡

こちらを一献（いっこん）、いただきましょうか♡」

姉「あらあ…♡ あは、そんなものを用意していたのね、スサノ♡」

妹「はい♡ お姉様と…もちろん、あなたのためにも♡」

姉「ふふふ…♡ 妹は、この里で一番の、お酒造りの名手なんですよ
先ほど楽しんでいただいたお酒も、スサノが開発したものなんです♡」

妹「これも、私が作ったお酒の一つなのですが…♡

残念ながら、これはあなたにはさしあげられません♡

代わりに、私たちでいただきます♡

さあ、姉様♡」

姉「ええ、いただきわ、スサノ♡」

妹「それでは…失礼します♡ んう…♡」

姉「んっうん…ごっくん…♡ はあ…っ♡

ああ、おいしい…♡ スサノの作るお酒は、いつも最高で…♡

ふふ、いい気分になってきましたわ…♡」

妹「このお酒は…ある、特別な材料を用いて、作っております…♡

これを飲んだ女性は、ですね…♡ 姉様？♡」

姉「ええ、大丈夫♡

見ていてくださいね♡

おっぱいを、こうして…ぎゅうって、搾ると…♡」

妹「おっぱい、ぎゅうって…っ♡」

姉「んっうあん…っ♡」

妹「んっはぁ…っ♡」

姉「あはぁ…っ♡母乳が溢れるように、なるんですよ…っ♡」

妹「この、母乳が出るようになったおっぱいで…」

また、ご奉仕してさしあげます♡」

姉「さぁ、よろしいですか？

元気なままのおチンポに、こうして…♡」

妹「私たちの、母乳のこぼれるおっぱいを…被せ合って…っ♡」

姉「んふう…っ♡」

妹「んうん…っ♡」

姉「左右から、おっぱいむぎゅうって、押し付けて…♡」

妹「同時にパイズリ、いただきますね♡」

姉「んうっ、はぁ、はぁあんっ、んっうん…っ♡」

妹「はぁ、はぁ、んっふう、ふう…っ♡はぁ、ふう…っ♡」

姉「いかがですか？ むっちりおっぱい、押し付けて…

むぎゅむぎゅ、パイズリ…っ♡」

妹「四つのたわわな果実に挟まれて、おチンポ、心地いいですか？♡」

姉「んう、ふう、はぁ、ふう…♡

あぁ、おチンポ、とっても硬く…っ♡

乳肉を押しつけるように勃起して…っ♡」

妹「おっぱいの中に埋もれているのに、この存在感…っ♡

すばらしいですわ…っ♡」

姉「もっと強く…乳圧高めて、おチンポ締め付けて…っ♡」

妹「私たちの乳房が変形して、あなたのおチンポを搾るためだけの

形となって、とっても卑猥でしょう…っ♡」

姉「あなたがこの里にいる限り、私たちの身体は、すべて、

あなただけのものですからね♡」

妹「おっぱい以外の場所も、身体はどこだろうと、すべて…♡

あなたが気持ちよくなるために、使っているのです♡」

姉「今だけではなく、これからのことも、考えておいてくださいね♡」

妹「ええ♡ 私たちのどこを使いたいかな…♡」

どこで、濃厚精液、抜いてもらいたいかな…♡

頭の中で考えていてくださいね♡」

姉「えっちな妄想、たっぷり繰り広げて…♡」

妹「おチンポガッチガチに硬くしてくださいね♡ ふふふ…♡」

姉「んうん、ふう、はぁ、ふう…♡」

妹「はぁ、はぁ、ふっうん、っふう…♡」

姉「んっうん、はぁ…♡ あぁ、おっぱいぎゅっぎゅっ、

こんなに強く、押し付けたら…♡」

妹「ええ…っ、姉様、私も…♡ んぁ…♡」

姉「はっぁあん…♡」

母乳、押し付けおっぱいから、びゅるびゅる漏れてえ…♡」

妹「パイズリミルクローションになって、

もっとおチンポ、ぬるぬるに…っ♡

姉「っはあ、っはあ、んっはあ、はあ…っ♡」

妹「んっふう、ふっふう、んっくっ、ううん…っ♡」

姉「っはあ…っ、おチンポとろとろ、我慢汁まで漏れてきて…っ♡

んうん…っ、この匂い…っ♡

かぐわしいオスの香り…っ、たまりません…っ♡」

妹「姉様♡いかがでしょうか♡

このおチンポ…私たちで、味わってみては♡」

姉「あは♡いい考えね、スサノ♡

ふふふ…♡

それじゃあ少し、失礼して…おチンポ、いただきせてもらいますね♡」

妹「おいしいお汁…ちょうだいいたします♡」

姉「はっあ…っ♡」

妹「んっあ…っ♡」

姉「(フェラ・亀頭吸い5秒)」

妹「(フェラ・亀頭吸い5秒)」

姉「っはぁ…っ♡んっはぁ、っふう…っ♡」

妹「ふふ…っ♡おチンポのお味、美味しいです…っ♡」

姉「(フェラ10秒)」

妹「(フェラ10秒)」

姉「(啜えたまま鼻呼吸)んっうん、っふううん、っふう、っふー…っ♡」

妹「(啜えたまま鼻呼吸)ふっ、んっうんっ、ふうう、っふー…っ♡」

姉「(フェラ5秒)」

妹「(フェラ5秒)」

姉「んっうん、っはぁ…っ♡あぁ、おチンポ美味しいです…っ♡」

妹「ええ…っ♡身体、熱くなって、またぁ…っ♡」

姉「んっうあっ、はっあ、っううん…っ♡」

妹「母乳、たくさん噴き出してえ…っ♡」

姉「(フェラ5秒)」

妹「(フェラ5秒)」

姉「っへあ…っ♡ ああ、おチンポとっても熱く、硬くなってます…っ♡

母乳パイズリで興奮、してくれているのですね…っ♡」

妹「おっぱいの中でまた、こんなに震えて…♡

おチンポたっぷり舐められて、精液、昇ってきてしまったのですね？

ふふ…♡」

姉「(フェラ5秒)」

妹「(フェラ5秒)」

姉「っはあ…♡ いいですよ、いつでも、どうぞ…♡

おチンポお射精、してください…っ♡」

妹「おっぱいにみっちり包まれて…

母乳ローションでとろとろにとろかされて…♡」

姉「お口でねっとり舐めしゃぶられて、おチンポ、

イッてくださいませ…っ♡」

姉「(フェラ5秒)」

妹「(フェラ5秒)」

妹「どうぞ、出してください…っ♡

おチンポお射精、どうぞ…っ♡」

姉「(フェラ5秒)」

妹「(フェラ5秒)」

姉「私たちのおっぱいの中で、お漏らしびゅーびゅー、
してください…っ♡」

姉「(フェラ5秒)」

妹「(フェラ5秒)」

妹「出してください…っ♡おチンポお射精…っ♡

おチンポ、どっぴゅう…っ♡」

姉「(フェラ10秒)」

妹「(フェラ10秒)」

姉「っはあ…っ♡んあうっ♡

(フェラ・啜えてしゃぶる5秒)」

妹「あっ、姉様っ!？♡」

姉「(口内射精)んっうん…っ♡んうっ、んっふっ、んっうんっ、

んくうん…っ♡

んぐっ、んぐっ、んっぐうん…っ♡

(口離す)んっうん…っ♡ふう、ふう、んっうん…っ♡

(飲む)んっぐ…っ、んぐ、んぎゅっ、んぎゅっ、んぎゅん…っ♡

っはあ、っはあ、はっああ…っ♡

あはあ…っ、あなたの精液、飲んでしまいました…っ♡」

妹「もう、姉様ったら…♡

お顔にびゅーってぶっかけていただけると思って、
期待していたんですよ？♡」

姉「ふふふ、ごめんなさい、スサノ♡

でも…ほら♡おチンポ、まだこんなに…♡」

妹「え…？ あら、本当ですね♡

ふふふ…♡ それでは、もう一度…母乳パイズリ、
楽しんでいただきましょうか♡」

姉「ええ♡ でも、その前に…また、入れ替わりましょうか♡

ほら…今度は私が、こちら側…やん♡

あは…っ、あなたのおチンポ、とっても硬くて…っ♡
乳首にこすれてしまいました…♡

ふふふ…♡ 元気なおチンポです♡」

妹「ふふ、そうですね♡

では、私も移動させていただいて…んあんっ♡

あはぁ…♡

私たちの乳首も、こんなに勃起しているのに…♡

あなたのおチンポの硬さには叶いませんね♡」

姉「では、そんなとっても硬い、かっこいいおチンポは…♡」

妹「また、私たちのおっぱいの中へ…お迎えいたします♡」

姉「んっふうん…っ♡」

妹「はっぁあん…っ♡」

姉「はぁ、っはぁ…っ♡

あぁ、おチンポ、ほかほかで…っ♡」

妹「またたっぷりと、パイズリいたしますね…っ♡」

姉「ええ…っ♡こうやってえ…っ♡」

妹「んっうん…っ♡母乳たくさん、おチンポに絡めながら…っ♡」

姉「んっうん、はっあん…っ♡

ずりゅずりゅたくさん、おチンポ、ぐしゅしゅ…っ♡」

妹「んっ、んっ、あんっ、んうんっ、んううっ、はあん…っ♡」

姉「いかがですか…っ♡

おチンポパイズリ…っ、母乳たっぷり、絡めて、激しくう…っ♡」

妹「ああ、これ…っ♡こちらのおっぱいも、

もっと気持ちよくなって…っ♡」

姉「んっうあああ…っ♡はっあ、はっあ、んっくうん…っ♡」

妹「母乳噴き出し、止まりません…っ♡おっぱい、気持ちいい…っ♡」

姉「っはあ、っはあ、んっあん、はああ…っ♡」

妹「おチンポどんどん、どろどろになっていきます…っ♡

はあ…っ、また我慢汁も、どくどく、溢れて…っ♡

んっうう…っ、オス臭い匂い、たっぷり…っ♡」

姉「っふう、はあ…っ♡

また、おしゃぶりしてあげますね…っ♡

二人でたくさん、ガチガチおチンポ、舐め溶かすように…っ♡

妹「このあったかな舌で、おチンポ、ぺろぺろ…っ♡」

姉「(フェラ・亀頭舐め5秒)」

妹「(フェラ・亀頭舐め5秒)」

姉「んっうん…っ♡ おチンポの味で興奮して、また、おっぱいが…っ♡」

妹「強く搾らずとも、勝手に漏れるようになってしまっ…っ♡」

姉「(フェラ5秒)」

妹「(フェラ5秒)」

姉「はっあああ…っ♡ おっぱい、止まらない…っ♡

あなたにもっと、母乳、さしあげたいって…っ♡ 身体が勝手にい…っ♡」

妹「おチンポどろどろにっ、母乳絡めて、心地よく、

にゆるにゆるに…っ♡」

姉「(フェラ5秒)」

妹「(フェラ5秒)」

姉「んっあ、つくっうん…っ♡

はあ、はあ…っ♡おチンポ、また膨らんで…っ♡

乳肉、押し返してきます…っ♡」

妹「こんなにぎゅうぎゅう、乳圧強くしているのに…っ♡

なんてたくましいおチンポ…っ♡

さすが、あの邪神を倒すほどのお人です…っ♡」

姉「私たちもまとめて、退治されてしまいそうです…っ♡」

妹「ええ♡二人とも、いっしょに…っ♡

あなたのものにされてしまう…いえ♡」

姉「もう、とっくに…っ、あなたのものに、

されているのかもしれないね…っ♡

ふふふ…っ♡」

姉「(フェラ10秒)」

妹「(フェラ10秒)」

妹「っあああ、んっうん…っ♡

ああ、おチンポ熱くて、どろっどろで、最高です…っ♡」

姉「(フェラ5秒)」

妹「(フェラ5秒)」

姉「っはぁ…っ♡ お射精、してしまいそうですか？

ええ、いいですよ…っ♡ またおチンポ、どくどくどぶどぶどぶ、

してください…っ♡」

妹「今度は私が、最後におチンポ、おしゃぶりいたしますから…っ♡

私のお口に、精液、出してください…っ♡」

姉「さっきの私のように…っ、スサノのお口に、

おチンポお漏らししてくださいね…っ♡」

姉「(フェラ5秒)」

妹「(フェラ5秒)」

妹「っあああ…っ♡んっうんっ、はあああ…っ♡」

姉「出でしまいそうなんです…っ♡ええ、どうぞ…っ♡
いっですよ…っ♡」

妹「お射精してください…っ♡熱いザーメン、たっぷり、
金玉から搾り出して…っ♡」

姉「いっぱい、いっぱい、お射精してくださいね…っ♡」

姉「(フェラ5秒)」

妹「(フェラ5秒)」

妹「っはあ、っはあ、んっはあ、んっうん…っ♡

おチンポ…っ、いただきます…っ♡

んっあ…っ♡

(フェラ・啜えてしゃぶる5秒)

姉「お射精、どうぞお…っ♡」

妹「(口内射精) んっううん…っ、 んっううっ、 んっふっ、

っううんっ、くっうっううう…っ♡

んっおっ、 んっううっ、 ふっううっ、 んっううん…っ♡

んっ、 ふっ、 ふっうううっ、 ふっうううん…っ♡

(口離す) んうぶあ…っ♡ んう、 っふう、 んっは、 んううん…っ♡

(飲む) んぎゅ…っ、 んっぎゅっ、 んっぎゅっ、 んっぐっ、 んっく…っ♡

っはっ、 はっ、 んっはっ、 はっああ…っ♡

うう、 はあ…っ♡

ああ…っ、 ねっとりとした精液が、 喉を滑り落ちていって…っ♡

んっう、 ふう…っ♡ 最高のお味です…っ♡

っふう、 っふう、 っはあ…っ♡

ふふふ…っ♡」

姉「お射精、ありがとうございました♡

母乳パイズリ、いかがでしたか？♡」

妹「楽しんでいただけでしょうか…♡♡

ふふふ…♡」

姉「でも、お酒の効果はまだ、続いております…♡

私たちの母乳は、まだたくさん出せますからね♡」

妹「ええ…♡ まだまだいっぱい、私たちの母乳…♡

味わってくださいませ♡

ふふ、ふふふふふふ…♡」



4章

姉「お次は何にいたしましょうか…♡」

妹「思いつくことはいろいろありますが…はい？

どうしました？♡」

姉「お乳が吸いたい、と…？

あは♡はい、もちろんよろしいですよ♡」

妹「ふふふ…♡ 赤子のように、授乳してほしいということですね♡

わかりました♡ それでは…はい、どうぞ♡

お口の前におっぱい、さしだしておきますから♡」

姉「私たち二人のおっぱいを、好きなだけ…お腹いっぱいになるまで、

ちゅうちゅう、してくださいねえ…♡

妹「はい…お口、あゝん…♡」

姉「んっうん…っ♡」

妹「んっああ…っ♡」

姉「んっ、あっ、おっぱい、ちゅうちゅう…っ♡」

妹「ふぁ…っ、本当に、吸われ…っ♡ ううんっ♡」

姉「いっぱいつ、吸われて…っ♡ あぁあ…っ♡

おっぱい、たくさん出てしまいます…っ♡」

妹「おっぱいぎゅうって掴まれてっ、ちゅぱちゅぱ、ちゅうちゅう…っ♡

あっ、んっ、やっぁ、ううん…っ♡」

姉「ううううん…っ♡ はっぁ、あはぁ…っ♡

おっぱい、吸われながら、噴き出してしまっ…っ♡」

妹「うう、ぁぁ…っ♡ それでも、おっぱいちゅうちゅう、

やめないのですね…っ♡

すごい勢いで、んっうう…っ、吸い出されて…っ♡

くううん…っ♡

姉「っはあ、っふう…っ♡

おチンポ、また元気に勃起してきましたね…っ♡

妹「ええ…っ♡また、たくさんしこしこ、

してあげないといけませんね…っ♡

姉「んう、はあ、はあ、ふう…っ♡おちんちん、しこしこ…っ♡

しこしこ、しこしこお…っ♡

妹「おちんちんしこしこ…っ♡撫で撫で、しゅっしゅう…♡

いっぱい、ごしごししてえ…っ♡

姉「んっ、あっ、はあああ…っ♡

また、出る…っ♡おっぱい、出てしまいます…っ♡うううん…っ♡

妹「っああああ…っ♡んっあっ、はっあんっ、んっ、っふう、

はあん…っ♡

ふふ、おっぱいちゅうちゅう、本当にお上手です…っ♡

姉「ええ…♡吸いっぷり、感激してしまいます…♡

こんなにたっぷりごくごく飲んでいただけ、

ありがとうございます…っ♡」

妹「あんなにかっこよかったあなたが、おっぱいに吸い付いて、

必死に食らいついている姿…っ♡

とっても愛おしくて、かわいらしくて…っ♡」

姉「頭、撫で撫でしたくなってしまうですね…♡

よしよし、よしよし…♡」

妹「いいい、いいこ…♡上手にちゅうちゅう、かっこいいですよ…♡

ふふふ…♡」

姉「んっ、っふう、はあ、っあん…っ♡」

妹「あんっ、やつ、んっあっ、うっく…っ♡

また、出…っ♡」

姉「はっあああ…っ、んっ、はっ、あっあ、くうっうん…っ♡

すばらしいです…っ♡おっぱいどんどん、母乳吸われて…っ♡

あ…っ！？…♡」

妹「んっああ…っ！？

わ、私だけ…っ、んっうん…っ♡おっぱい、ちゅうちゅうって…っ♡♡

んっくう…っ♡

一つになった分、吸い付き、強く…っ♡ うっあああ…っ♡

姉「んもう…♡ どうしてスサノのおっぱいだけをお吸いになるのですか？

こんなに急にやめられたら…はっあ…♡ 乳首が、疼いて…っ♡

んっ、うんっ、はっあ、んっううん…っ♡

吸われてないのに、乳首、じんじんしてしまいます…っ♡

妹「ああ…っ、いっぱい出る、出ちやいます…っ♡

ふっくっ、んっううん…っ♡

母乳、ごくごく…っ♡ たっぷり、吸い取られて…っ♡ っあああ…っ♡

おっぱい、空っぽになってしまいそうです…っ♡ くうううん…っ♡

姉「ふふふ…♡ スサノのおっぱい、おいしいですか？

こんなにおチンポ硬くして…♡

もう何度もお射精しているのに、全然萎えずに…♡

これはきっと、私たちの、栄養たっぷりの母乳をずっと、

飲んでいただけているからですね…♡

母乳を飲んだり、浴びている限り、ずうっと、おチンポ元気なまま…♡

何度でも、私たちのご奉仕を受けられる…♡ 素敵な時間…♡」

妹「はっ、んっ、んっあっ、んっううん…っ♡

っあ…っ♡ お口、離れて…♡」

※妹・微喘ぎ停止

姉「んっいい…っ♡ 乳首、ぱっくん…っ♡ あっ、っああああ…っ♡

吸い付き、強く…っ♡ ううつ、ああああ…っ♡

すごい、です…っ♡ うあああ…っ♡」

妹「はぁ、っはぁ…♡ 今度は姉様のおっぱいだけを、

ちゅうちゅう、ちゅぱちゅぱ…♡

どうですか…？ 私たちの、母乳のお味は…♡

私たちは双子…背丈も顔も、驚くほど同じ…♡

でも、母乳の味は…どうなのでしょうっ♡ 違いはありますか？

ふふふ…♡」

姉「んっうん、はぁああ…っ♡

私たちの母乳のお味を知っているのは、んっうん…っ♡

あなた、だけですから…っ♡

おっぱいミルク、飲み比べ…っ♡ あなただけしか知らないこと…っ♡

いかがですか…？ んっうん、はぁ…っ♡

どちらの母乳が、あなたの好みで…っ♡ んっうん…っ♡

あっ、んっ、あっ、んっぁ…っ♡

んひぁっ！？♡」

妹「んっぁ…っ、またっ、私のも…っ♡ うっうん…っ♡」♡

姉「あんっ、っあんっ、同時にちゅっちゅ…っ♡

ミックス母乳も、いっしょに、味比べえ…っ♡」

妹「んっうんっ、はっぁあん…っ♡

はっ、んっ、んっぁっ、はっぁぁぁ…っ♡」

姉「どれも、美味しい…ですか…？ ふふ…っ♡

ええ、ありがとうございます…っ♡」

妹「母乳、美味しく味わってただけにいるようで、うれしいです…っ♡

おかげで、おチンポも…っ♡

姉「ええ…っ、また、お射精しそうで、びくびく震えて…っ♡」

妹「よろしいですよ、また、いつでも出していただいて…っ♡

さあ、どうぞ…っ♡ おチンポぴゅっぴゅ、してください…っ♡」

姉「おチンポも、あなたの頭も…ずうっとよしよし、
していてあげますからね…っ♡」

妹「撫で撫で、よしよし…っ♡ おチンポも、いいこ、いいこ、と…っ♡
優しくしていてあげますからね…っ♡」

姉「お口の中、母乳でいっぱいにながら…っ♡」

妹「たっぷりの精液、また、吐き出してくださいね…っ♡」

姉「はい、はい…っ♡ どうぞ、べっぞ…っ♡

んっ、うんっ、っああん…っ♡」

妹「おチンポどうぞ…っ♡ イッてください、イッてください…っ♡
はい、はい、はあい…っ、はあい…っ♡」

姉「つくっううん…っ♡」

妹「うっあああ…っ♡」

姉「っああっ、すごっ、うっくう…っ♡

お射精といっしょにっ、おっぱい、ちゅうううって…っ♡」

妹「どくどくぴゅっぴゅ、精液出しながら…っ、

おっぱいっ、バキューム…っ♡

いっぱい母乳っ、噴き出してえ…っ♡」

姉「はっあ、んっあっ、んううんっ、はあ…っ♡」

妹「おチンポどぶどぶ、また、すばらしい量を出されて…っ♡

はー…っ、はー…っ、んっうんっ、はっあ…っ♡」

姉「はあ、はあ、はあ…♡ あは…っ♡

それなのに、まだまだ…おチンポ、物足りなさそうですね…っ♡」

妹「母乳も飲み足りませんか？ ええ、わかりました♡ それでは…♡

もう一度…授乳手コキで、おチンポ抜き抜き…んっうんっ！？

あっ、やぁん…っ♡んっうん…っ♡

んう、っはぁ、はぁ…っ♡

もう…いけませんよ、イタズラは…♡移動中に、乳首ちゅうちゅう、する
なんて…♡」

姉「ええ、まったく…♡イタズラするなんて…♡

仕方のないお人で…んっうん…っ♡

あっ、んっ、ちゅうちゅう、吸われ…っ♡あはぁ…っ♡

はい、ごめんなさい…っ♡ふふふ…っ♡

んう、はぁ…♡

こんなにわざとらしく、お顔の前に乳首垂らされたら…

吸い付いてしまうのは、当然ですよね♡ふふ…っ♡」

妹「では、そんな吸いたがりなあなたに、もう一度…はぁい…♡」

姉「双子巫女のおっぱい、ごくごく飲んでくださいませ…♡」

妹「おチンポしこしも始めましたよ♡

さあ、お口、あぐんして…♡おっぱい、どうぞお…♡」

姉「んっうん…っ♡」

妹「あら…？もっ…♡ふふふ…♡」

姉「んっ、やつ、んっあんっ、はあ…っ♡

また、私だけ、なのですか？あああ…っ♡

吸い付き強くて、母乳たっぷり、漏れてしまいます…っ♡」

妹「あなたに飲んでもらおうと、待っていましたのに…♡

そうやって、順番に焦らすおつもりですか？

ふふ…♡本当に、お上手です…♡

おかげで私…余計に身体、熱くなって…っ♡

んうっ！？そんな、強く…っ♡

おっぱい、出…っ、出ちゃう、出てしまい、ま…っ♡っああ…っ♡」

姉「んっぁ…っ♡今度は、スサノのだけ…♡

交互におっぱい、ちゅぱちゅぱ飲むおつもりなのですね…♡

それもまた、とってもすばらしいやり方ですね♡ふふふ…♡

よしよし、よしよし…♡こちらの方の實力も、

想像以上で…私たちは、感激しっぱなしです♡

んうん…っ♡

おっぱい、ちゅぱちゅぱぁ…っ♡はっぁぁん…っ♡「♡

妹「ふふふ…っ♡交互、交互に、おっぱいぐぐぐ…っ♡

母乳飲み比べ、いかがですか…？

おチンポもこんなに硬くなって…♡たくましくってかっこいい、

すばらしいオスのおチンポです…♡

ぁぁ、愛おしい…♡本当に…♡あなたのすべてを、

愛してあげたくなくなってしまいます…♡

よしよし、よしよし…♡

んっうぁ…っ♡「♡

姉「んっう、はぁ…っ♡

ふふふ…♡どちらのおっぱいも、自分の物だぞ、と…♡

どっちの乳首にも唾を付けるように、交互にちゅうちゅう…♡

いいこ、いいこ…♡ 大丈夫ですよ…♡ そんなに焦らずとも、

私たちのおっぱいはすべて、あなただけものですから…♡

おっぱいだって、母乳だって…♡

他のところも、ぜーんぶ…♡ あなただけが味わえる、秘密のお味…♡

んっぁん…っ!？

今度はまた、同時に…っ!？

はっぁあん…っ♡

妹「っぁっ、くううん…っ♡ 姉様のと、

いっしょに吸われるのも、やはり…っ♡

とっても、気持ちよくって…っ♡ あぁ…っ♡

姉「おっぱいぎゅうって搾られながら、同時授乳…っ♡

妹「あぁ…っ、母乳、また溢れてえ…っ♡」

姉「んっううん…っ♡はっあ、んっはあ、うううんっ、はっあん…っ♡」

妹「ふっ、うっふっ、んっくっ、はっああん…っ♡

あっ、うんっ、んっはあん、はああ…っ♡」

姉「ううん、はあ…っ♡ああ、すごい…っ♡

おチンポ、手の中でまた、大きく脈打って…っ♡」

妹「また、お射精してしまいそうなのですか？　っううん…っ♡

吸い付きもまた、強く…っ♡うっあああ…っ♡

私たちも…っ、お射精の前に、はっああん…っ♡」

姉「ううあああ…っ♡おっぱい、溢れてしまいます…っ♡

うううん…っ♡」

妹「今までで一番の、おっぱい、ちゅうちゅう…っ♡

あっ、んっあっ、はっああ…っ♡」

姉「母乳びゅーびゅー、止まりません…っ♡」

妹「うっふうう…っ、はっ、んっ、んっあんっ、っはああああ…っ♡」

姉「はい…っ、大丈夫、です…っ♡

お射精していただいて、構いませんよ…っ♡

っあああ…っ♡」

妹「私たちのことは、お気になさらず…っ、んっあっ、あああ…っ♡

おチンポ、どっぴゅん…っ♡してくださいませ…っ♡」

姉「ううんっ、はあ…っ♡

どうぞ、おチンポ…っ♡ぴゅっぴゅ、シテください…っ♡

うううう…っ♡」

妹「っあああ、っはあああ…っ♡

噴き出る母乳、たっぷり飲みながら、あっ、あああん…っ♡

おチンポお射精、しましうね…っ♡」

姉「んんっ…んあ、あん、んっ、ううっ、うん、あん、あんっ、あ、あっ、

うん、んっ、んっく、んっふ…っ♡」

妹「あはあっ…ああんっ、あんっ、いや、やん、んあう、あう、あん、

あんっ、んあっ、んあうっ…っ♡」

姉「どうぞ…っ、どうぞお…っ♡お射精、してください…っ♡」

妹「いっぱい出してくださいね…っ♡

私たちの母乳に、負けないように…っ♡」

姉「おチンポどうぞ、おチンポどうぞお…っ♡

いっい、いっい…っ♡よしよし、よしよし…っ♡」

妹「どうぞ、どうぞ…っ♡はい、はい、はあい…♡

おチンポお漏らし…してくださあい…っ♡」

姉「んっ、あっ、やっあっ、はっああん…っ♡」

妹「ううあっ、んっくっ、ふううああ…っ♡」

姉「びゅっ、びゅっ、びゅっぶっ、びゅっびゅっ…っ♡」

妹「ぶっびゅう…っ、どっぴゅう…っ♡びゅんっ…っ♡」

姉「はっ、んっ、っああ、はあ…っ♡

精液、たくさん…っ♡あは…っ♡」

妹「おチンポとおっぱい、いっしょに出してしまいましたね…っ♡

ふう、んうん、はあ、はあ…っ♡ふふふ…っ♡」

姉「ありがとうございます…♡またいっぱい、出してくださって…♡」

妹「ええ…♡こんなにたっぷりのおチンポ汁…♡

匂いが部屋に充滿して…♡

んっはぁ…♡」

姉「淫靡な香りに包まれて、私たちも…取っても強く、

興奮してきてしまいました…♡」

妹「ふふふ…♡ お待たせいたしました…♡

ようやく…この身体を、あなたに捧げる時が来ましたね…♡」

姉「私たち巫女姉妹の、とろっとろにとろけた…♡」

妹「熱い、熱い、あつつうい…おまんこ…♡」

姉「あなたのおチンポで…♡」

妹「たっぷり、掻き回してくださいませ♡」

姉「うふふふふ…♡」

妹「うふふふふふ…♡」



5章

姉「では、私から…始めさせていただきますね♡

あなたのたくましいおチンポ…♡

私たちのおまんこで、優しく、包み込んであげますね♡」

妹「では、私はこちらで…お二人の初めての交わりを、
見守らせていただきますね♡」

姉「誰かのためにと守ってきたわけではありませんでしたが…♡

私の初めて…どうやら、この日のために、あったようです♡

しっかりと、味わってくださいませ…♡

さあ…お尻を、あなたのおチンポの上に…♡

んっうん…っ♡

っはっあ…っ♡ ああ、おまんこに、あなたの硬い物が当たって…っ♡
っふう、はあ…っ♡ さすがに、緊張してしまいますね…♡」

妹「大丈夫ですよ、姉様♡ ほら…この方も待ちかねているようですから♡
どうか、勇気を出して…♡」

姉「ええ♡ それでは、参ります♡

私の、初めてのおまんこで…おチンポ、お迎えいたします♡

んっうん…っ、あっ、くっ、はっあんっ、んううあ…っ♡

んっうっ、あっ、入る…っ♡ 中に…っ、おチンポ…っ♡」

妹「ほら…ゆっくり、入っていきますよ…♡

他のどんな男も侵入したことのない、姉様のおまんこに…♡

大事な処女膜…今、貫いて…っ♡ 入りました…っ♡」

姉「んはっあ…っ、はうっ、ううあっ、んっあっ、はあああ…っ♡

っふう、っふう、んっあ、うううん…っ♡ ふー…っ、はー…っ♡

ああ…っ、入りました…っ♡ あなたのが、全部…っ♡

見え、ますか…？ 私たちが、一つになっているところ…っ♡

っふう、はぁ…っ♡

では、おまんこ…動かしていきますから…♡

おチンポたっぷり、心地よく、感じてくださいね…♡

んっうん…っ♡っぁっ、んっ、っぁんっ、はっぁん…っ♡

ぁっ、ぁっ、すごいっ、おチンポ…っ♡中でっ、ずぶずぶ…っ♡

んぁっ、ぁん、んくっ、んうっ…、んぁ、ぁぁん、ぁっ、ぁんっ、

んう、んぁ、んぁっ、ぁっ、ぁっ、ぁっ…っ♡「♡

妹「いかがですか？ 姉様のおまんこ…♡

おチンポにねっとりからみついて、ぬちゅぬちゅ、ぷちゅぷちゅ…♡

大きいお尻が、あなたの身体にぶつかって、たぶん、たっぶん…♡

大きなおっぱいも、いっしょになって揺れて…♡母乳、溢れて…♡

んっうん…っ♡

ぁぁ、乱れる姉様を見ていたら、私も…♡

お願いします、おっぱい、吸ってください…♡

姉様のおまんこ突きながら、私の母乳、ごくごくくと…♡

んっうん…っ♡ ああ、ありがとうございます…っ♡ はっあん…っ♡」

姉「んっ、あん、んあ、あっく、んっく、いや、いあ、ん、んうっ、

んあ、んあう…♡

うっ、うんっ、んっあんっ、はっあああ…っ♡

ああ、おまんこ、気持ちよくて…っ♡ ううっ、っあああ…っ♡

おチンポの快感がっ、おまんこからっ、全身に…っ♡

はっ、ううっ、んっあっ、んっうん…っ♡

はっああん…っ♡ あああっ、っああ…っ♡

母乳たっぷり、溢れてしまいます…っ♡

んっ、ああ、ああんっ、あんっ、いや、やん、んあう、あう、あん、あんっ、

んあっ、んあうっ…♡」

妹「はあ、っはあ…♡ ああ、かっこいいです…♡ 姉様の身体を受け止めて、

おチンポ、ぱんぱん…っ♡

先の戦いを思い起こさせます…っ♡

たくましい身体、惚れ惚れしてしまっ…っ♡

ああ、よしよし、よしよし…♡ どうかもっと、もっとたくさん、

おっぱいちゅっちゅう…っ♡」

姉「うっく、うぐ、うあ、うあん、あん、はあっ、あはっ、あはあっ…♡

あつ、ああつ、あつ、はあつ、あんつ、あん、あんつ、やんつ、ふあつ♡

んっううああんつ、はああつ、ううう…っ♡

おまんこ、気持ちよくって…っ、母乳が、止まりません…っ♡

あんつ、あんつ、んっあんつ、はっあああ…っ♡

ああ、お願いです…っ♡私のも、私のおっぱいも、いっしょに、

どうか…っ♡

ちゅうちゅうごくごく、飲んでください…っ♡

ううあ…っ♡はい、ありがと、ございます…っ♡っううあ…っ♡

あつ、あつい、んあ、ああん、あつ、あんつ、んう、んあ、んあつ、

あつ、あつ、あつ、あつ…っ♡

おっぱいじゅうじゅう、啜られてえ…っ、またっ、全身っ、

ぞくぞくって…っ♡」

妹「うう、っはあ…っ♡ああ…っ、あなたの身体が、どんどん熱く…っ♡

温もりが伝わって…っ、火照った身体が、また、温められて…っ♡

んっふっ、っふうん…っ♡おまんこ、濡れてきてしまいます…っ♡

私も、姉様のように、強く…っ、あなたのおチンポで、

気持ちよくしてもらいたくなって…っ♡」

姉「ん、つく、ん、んふう、んあ、あう…♡ ひあ、あ、んあつ、ああつ、
ううあつ…♡

んあ、んう、あん、うん、あん、あんつ、ん、んあ、はあ、あふ、

ふあつ…♡

っはあ、っはあんつ、んううあつ、ああああ…♡

おまんこっつ、もっと…♡、強く、締め付けて…♡♡ あっああ…♡♡
中で、あなたの形、感じて…♡♡ うっつ、っふっつ、はっあん…♡♡

腰を上下するたびに揺れるっ、乳肉、尻肉…♡♡

この振動さえも、身体に、響いてえ…♡♡

あっ、あっ、んっあっ、うううん…♡♡

うあっああああ…♡♡ んっああっ、うっくっ、はっ、

あっ、んっあんっ、はっああん…♡♡

んっ、あっ、あう、んっ、んうっ、ひあ、っああ、んあう、

んっく、くあ…♡♡

気持ちいい…♡、気持ちいいです、あなたのおチンポ…♡♡

ふっう、はあ…♡♡ あなたを労い、ご奉仕するための、

おまんこ交尾ですのに…♡♡

私ばかりこんなに、感じて…っ♡んっううん…っ♡」

妹「んっう、はぁ…っ♡

ふふ…っ♡大丈夫、ですよ…っ♡姉様…っ♡

きちんと、っぁぁ…っ♡私たちは、この方を感じさせて、

あげられているようです…っ♡

ですよ…？んっうん…っ♡

先ほどから、っぁんっ、ううん…っ♡

母乳を吸う力、どんどん強く、なってきた…っ♡

これは、先ほどと同じ…っ♡

おチンポお射精、近付いている時の、あなたの癖で…っ♡

うっぁ…っ♡

っぁぁあん…っ♡はっぁ、はっぁ、うううん、はっぁぁ…っ♡」

姉「やはり、そうなのですね…っ♡中でおチンポ、一層硬く、熱く、

広がってきていて…っ♡ぁぁぁ…っ♡

どうぞ…っ、よろしいですよ…っ♡お射精、してください…っ♡

私の中に、どろどろ精液、たくさん、中出しを…っ♡

いっぱい搾って、さしあげますから…っ♡

はあっ、んんあ、つくあ…っ、んうっ♡

ああん、うん、あんっ、あっ、んあ、ああ…っ♡

ひい、あはあ、ううあっ…♡

ああ、ん、んふ、んあ、んう、あ、っああ…あ、ああっ、

ん、んふう、んっ、んあ、あん、んう…っ♡

ううああっあああ…っ♡ んっうんっ、はあああん…っ♡

ううああっ、あっああああ…っ♡」

妹「ああ、姉様…っ♡ あんなにいやらしく、

お乳とお尻を、振り乱して…っ♡ 母乳をどぶどぶ、噴き出して…っ♡

どうぞ…っ、お願いします…っ♡ 姉様の中に、中出しお射精…っ♡

あなたのほかはおチンポ汁、姉様の、

あなた以外を知らないおまんこに…♡

あなただけのおまんこに、中出し精液、注いでください…っ♡

母乳をたっぷりごくごく飲んで、濃厚精液、

金玉から搾り出してください…っ♡

んっ、うんっ、はっあああ…っ♡」

姉「んあ、うつふ、うん、あは、あんっ、あんっ、あんっ♡

ん、んあ、あん、ああ、あん、ああ、んっ、んふ、んっふ、

ああ、ああ、ああん、んあん…っ♡

っああっ、いくっ、イックっ、うううあ…っ♡

イキます、おまんこ…っ♡ ううあっ、んっうん…っ♡

はっ、うんっ、ああっ、出して、出してください…っ♡

おまんこたくさん、中につ、っううん…っ♡

んあっ、あんっ、あっ、んあ、ああんっ、ああ、んっ、うん、あんっ、

あ、あっ、あんっ、やんっ、ああ、うあんっ♡

っあっああああ…っ♡ ううあっ、はあああん…っ♡

(絶頂) ううあっあああん…っ♡

っああっ、んうあっ、はっああっ、くうっうん…っ♡

っあああ…っ、出て、ます…っ♡ 中に熱いの、精液、たっぷりとお…っ♡

ううっ、あああ…っ♡ どくん、どくと…っ、すごい勢いで、精液、

子宮に…っ♡ どんどん、埋められてえ…っ♡

はっあ、っはあ、んっあっ、うううんんあ…っ♡

ふっう、ふっう、んううんっ、はあああ…っ♡ 「♡

妹「っふう、っふう、はっあ、ふう…♡ふふふ…♡

大量中出し…してくださったようですね…♡

姉様の満足そうな顔でわかります♡

なんてすばらしい、かっこいいお射精…♡

私にも…いただけますか？♡」

姉「ふう、はあ…♡

ふふふ…♡妹の相手の方も、どうか、お願いしますね♡

私と同じぐらい濃い、熱々の精液を…

中にたくさん、出してあげてくださいね♡

それでは…♡

んっうん、はあ…っ♡私は、一度、失礼して…♡

っあんっ♡ううん…っ♡

乳首、ちゅうちゅう…っ♡ふふふ…♡

んう、はあ…♡

また、お顔の目の前にぶら下げた乳首、

捕まえられてしまいましたね♡あは…♡」

妹「またイタズラですか？行けませんね…♡

そのように、目の前に乳首をぶら下げられたからと、

条件反射のように乳首を吸うのは…んっうんっ♡

あは…っ♡もう、あなたという方は…♡ふふふ…♡

はあ、はあ…♡さあ、私のおまんこ…♡

もちろん、姉様同様、処女のおまんこを…♡

あなたに捧げさせていただきますね…♡

ふう、はあ、んうん…っ♡

ゆっくり、奥に…お迎えいたしますから…♡

どうか、姉様同様…心地よく、感じてくださいませ…♡

んっうん…っ♡はっああ…っ♡」

姉「ほら…入っていきます…♡

初めての、狭くてキツイおまんこに、あなたのガチガチのおチンポが…♡

ああ、今日まで守り抜いた処女膜…っ、貫いて…っ♡

あなたが一番乗り…っ♡」

妹「うっあああ…っ♡はっあっ、んっあっ、っああんっ、

うっうん…っ♡

あっ、はっああ、うううんっ、はぁ…っ♡

入りました…っ♡おチンポ、すべて…っ♡ううう…っ♡

中にみっちり、熱いものが詰まって…っ♡この、充実感…っ♡

これが、男性と交わるということ、なのですね…っ♡

っふう、っはぁ…っ♡」

姉「さあ、どうぞ…♡また、私のおっぱい、吸ってください…♡」

妹「私のも、ご一緒にどうぞ…♡

巫女姉妹の母乳、お口の中で混ぜ合わせながら、ごくごく飲んで…♡

おチンポしっかり、勃起させてくださいね…♡

おまんこピストン…参ります♡

んううああ…っ♡っあっ、っうんっ、はぁああん…っ♡

あん、うん、あん、あんっ、ん、んあ、はぁ、あふ、ふあっ…♡

ああ、ん、んふ、んあ、んう、あ、っああ…あ、ああっ、ん、

んふう、んっ、んあ、あん、んう…っ♡

っううっ、すごい…っ♡

これが、母乳吸われながらの、おまんこ交尾…っ♡

うっああ…っ♡」

姉「んっふっ、はっああん…っ♡ちゅうちゅう、ぐぐぐ…っ♡

母乳、吸われて…っ♡っはあ、っはあ…っ♡

精液たっぷり注がれた子宮が、疼いてしまいます…っ♡

あっ、んっうん…っ♡」

妹「んあ、んふう、うう、うあ、あう、んう、ん、んっく、

くう…んんう…♡

んあっ、ん、んあ、あん、ああ、あん、ああ、んっ、んふ、んっふ、

ああ、ああ、ああん、んあん…っ♡

んっうんっ、はあ…っ♡私、こんな…っ♡淫らな腰振り…っ♡

おチンポが愛しおしくなって…っ♡だっぶん、だっぶん、

全身の柔肉を震えさせながら、おまんこ交尾…っ♡

おチンポ、ずぶずぶ、出たり、入ったり…っ♡すばらしいです…っ♡

ああああ…っ♡

ん、んあ、んっ、うん、あんっ、あ、あっ、あんっ、いやんっ♡

あ、んっ、ん、んう、んっ…♡

んっうん…っ♡

姉「ああ、妹のことを喜ばせていただいて、ありがとうございます…♡

おっぱいちゅうちゅう、ごくごく飲みながら、

おチンポガチガチ勃起させて…♡

いいこ、いいこ…♡ 頭もたっぷり、撫でてさしあげます…♡

抱きしめて、なで回して…♡ たくさん、愛でて…♡ んっうあ…っ♡

妹「やん、あんっ、いや、あん、あんっ、あう、うんっ、あ、んっ♡

んっうん、はあ…っ♡ 中でおチンポ、強く、膨らんで…っ♡

おチンポぎゅうぎゅう締め付ける、膣ひだを…っ、

何度も、挟られるように…っ、 広げられてえ…っ♡

うっあっ、あっあああ…っ♡

いつか、こんな日が来るとっ、想像していたよりも、何倍も…っ♡

激しい快感の並が、襲ってきてえ…っ♡

んっ、うん、あんっ、あ、あっ、あんっ♡

ん、あん、はあ、ああん、うん、あんっ、あっ、んあ、ああんっ♡

うっあああ…っ♡

母乳、止まりません…っ♡あっ、ああっ、ミルク、出る…っ♡

出ちやい、ます…っ♡

っあっあああ…っ♡はっあ、うっうん…っ♡「

姉「私、もお…っ♡お乳、いっぱい吸われて、乳首…っ、感じて…っ♡

はっあ、ううああ…っ♡

っあああ…っ、はしたなく、母乳噴き出して、ふっうん、はあ…っ♡

子宮がきゅんきゅん、感じてしまいます…っ♡

んうあ、はっああん…っ♡」

妹「ああ、あん、うん、うっふ、うん、あは、あんっ、あんっ、あんっ♡

っはあ、っはっあああ…っ、あああ、おチンポっ、どんどん大きく、

硬く…っ、たくましく…っ♡

私の中を…っ、奥までっ、どちゅどちゅっ、迫ってきて…っ♡

うっっ、あああ…っ♡これでは、私…っ、あなたより先に、

一人で、果ててしまいそうです…っ♡

申し訳、ありません…っ♡ふっっっ、はっあああ…っ♡「

姉「っはあ、っはあ、はあ…っ♡え…？」

あは…っ♡ええ、ありがとうございます…っ♡♡

スサノ♡ どうやらこの方も、また…おチンポお射精、
してしまいそうなようですよ♡」

妹「え…？ そうなの、ですか…？ んっうん…っ♡

確かに、っああ…っ♡ おチンポ、どくどく…っ、

脈打つように、動いて…っ♡ はあああ…っ♡

でしたら、どうか…っ♡ 私の中に、たくさん…っ♡

お射精してください…っ♡

姉様にしたように…っ、私の子宮も、真っ白精液で、

塗りつぶしてください…っ♡」

姉「スサノのお迎えピストンに、応えてあげてくださいね…♡

母乳をたっぷり飲んで、ずっと元気なおチンポから…熱々金玉汁を、どびゅ

うっと…っ♡」

妹「ん、んあ、あん、ああ、あん、ああ、んっ、んふ、んっふ、ああ、

ああ、ああん、んあん…♡

んっうあっ、あっふっ、おっ、んっお、んうっ、んいいい…っ♡

はっ、はっ、んっふう、はあああ…っ♡

っあああ…っ、ください、ください…っ♡中出し精液…っ♡

奥にっ、たっぷり…っ♡

うううっ、はああああ…っ♡

母乳を撒き散らす、はしたない私のおまんこに…っ♡

子宮にたくさん、お射精…っ、お願いします…っ♡

はっ、はあっ、んっあっ、はあああ…っ♡

んっ、んっ、んっ、んうう…っ♡「

姉「どうぞ、どうぞ…っ♡出してください…っ♡

うううっ、っあああ…っ♡

母乳いっぱい、飲んで、浴びて、受け止めて…っ♡

おチンポザー汁、いっぱい、吐き出してください…っ♡「♡

妹「うううっ、ああああっ、イクっ、いっくっ、んううあっ、うううああ…

っ♡

イキます、おまんこ、イキますっ、あっあああ…っ♡

お願い、します…っ♡お射精、中、中につ、はっあああ…っ♡

っふう、ふう、っはあ、はあ…っ♡あっ、んっあ、んうああ…っ♡

はぁぁ…っ♡

んううあっあぁぁ…っ♡

はぁっ、うぁっ、んうぁぁぁっ、んっううん…っ♡

(絶頂) んううぁぁぁぁぁ…っ♡

ううっあぁっ、はっあぁぁぁん…っ♡

くうううあぁぁぁ…っ♡

うっあぁぁっ、ううううっ、ふっううん…っ♡

姉「びゅー…、びゅー…、びゅー…♡

はぁ…♡ おチンポどぐどぐ、出ているようですね…♡

お射精の度に、ふふ…♡ スサノの身体が震えて…♡

おチンポの脈動が、こちらにもわかります…♡

妹「んう、っはぁ…っ♡ つふう、ふう、んっんぁ、っはぁ…っ♡

ぁぁ、温かい…♡ お腹の奥に、どぶどぶ、いっぱい…♡

姉「中出しお射精、ありがとうございました♡

おかげで私たちも、大満足です…♡

妹「はぁ、ふう…♡

どうでしょう…♡ あなたもそろそろ、お疲れの様子ですし…♡

一旦、休憩と云うことで…あちらの温泉に浸かるというのは♡

姉「ふふ、いいわね、スサノ♡

さあ、こちらへどうぞ♡

我が里自慢の温泉で、身体を休めてくださいね♡

妹「三人いっしょに…温まりましょうね♡ふふふふふ…♡」



6章

姉「いかがですか？これが、この里自慢の温泉です♡」

妹「湯加減や効能もさることながら…やはり、一番の特色はこの、里を一望できるということに尽きますね♡」

姉「平和な里を、みんなが楽しく暮らす村を、すべて見渡すことができます♡」

絶景でしょう？♡」

妹「この景色が見られるのも、すべて、

あなたがあの邪神を打ち倒してくれたから…♡」

姉「本当に、ありがとうございました…♡」

いくら感謝しても、しきれません♡

ふふふ…♡」

妹「ところで…ふふ、そろそろ、この湯の効能が、

出てきたのではありませんか？♡」

姉「この温泉は、滋養強壮の効果がありまして…♡

疲れた身体を、じんわりと、癒してくれるんですよ♡

ですからあ…♡」

妹「何度も出して、お疲れのおチンポにも、その成分が染みこんで…

また、いくらでも子作りに励むことができるようになるんです♡」

姉「ふふ…♡やはり、思った通り…あっという間におチンポ、

ピンピンに勃起して…♡」

妹「では、どうでしょうか♡

この絶景を見ながら…先ほどの続きをするというのは♡」

姉「ふふふ…♡こっやって…♡

私はここに立っておりますから、どうぞ…

後ろから、おチンポを突き立ててください♡

そうすれば、この絶景を一望しながら、

また、楽しい時間を——あっ♡

んっ、あん…っ♡ あは、早速、おチンポが——

うっああん…っ♡ はっあ、んっうん…っ♡

あっく、んううう…っ♡ んっひいつ、はああ…っ♡

あっ、っはあっ、んううあっ、はああ…っ♡

んっうん…っ、あはあ…っ♡」

妹「ふふ、早速激しく交わり合って…♡

温泉の効き目もばっちりのようですね♡」

姉「んっ、ああん…っ♡ 先ほどよりも、おチンポ、さらに硬く…っ♡

それに、はっあああ…っ♡ この格好だと、当たるところが、

変わって…っ♡

っはあっ、っはああ…っ♡ あっ、あっ、んっあっ、はああ…っ♡

こちらも、気持ちいい…っ♡

んっ、あっ、あっ、ああああ…っ♡

あっ、あっ、あっ、あっ、ああああ…っ♡

っはあ、あっあっ、ううん…っ♡

おっぱいも、後ろから…っ、驚掴みにされて…っ♡

っああああ…っ♡はっあ、んううん…っ♡たくさん、こぼれてえ…っ♡

っはあっ、っはあっ、んんんっ、はっ、ふうっ、っはあっ、ああああ…っ♡

はっ、ふっ、はっ、はっ、はあっ、んうあああ…っ♡

妹「さあ、こちらも…♡お口が空いているようですから♡

私のおっぱいもまた、たくさんちゅうちゅう、飲んでください…♡

んっううん…っ♡」

姉「んうあああっ、あああっ、あっ、うああっ、ああっ、

んうあああ…っ♡はっ、はあっ、ふうううっ、んうあああ…っ♡

はあっ、はあっ、んっあ、あああ…っ♡

あああっ、あああっ、っんんんっ、っああっ、っんっ、

んんっあっんんいつ、いっつ、いっああっ、あっ、っんん…♡

っはあ、っはあ、はっあ、うううん…っ♡

里を一望しながら、激しく、セックス…っ♡ふふ…っ♡

向こうから、見えるわけがないと、わかっていても…っ♡あああ…っ♡

変な、気恥ずかしさがあって…っ♡ううう…っ♡

っああ…っ♡でも、それがまた…っ、興奮、してしまってえ…っ♡

んっううううっああっ、っあっ、ああっ、っんんっ、んんっ♡

っああ…っ、おチンポ、気持ちいいです…っ♡はっあ、あっああん…っ♡

デカ乳搾られながらっ、お尻にっ、ばちゅばちゅっ、

腰振りっ、叩きつけられてえ…っ♡

奥までっ、うああっ、おチンポっ、どちゅどちゅう…っ♡

あっ、ああああっ、あああっんんっああっ、あんんっ、あっ、

あっんんっ、っいいっ、っいいっ、いいいあああ…っ♡

んっ、んんっうううっ、うああっ、あああああんっ、んっ♡

ううっあっああ…っ♡」

妹「はっあ、はっあ…っ♡ピストンの度に、姉様の尻肉、波打って…っ♡

あなたのおチンポの勢い、見るだけで、伝わって…っ♡

んっ、うんっ、はあ…っ♡

ああ、私も早く、また…っ、あなたと交尾、したいです…っ♡

ううう…っ、考えるだけで、っあん…っ♡

おっぱい、ぞくぞくしてえ…っ♡

ちゅうちゅう吸われてるのに、また、出…っ♡

っああ…っ♡はっあ、うううっ、んはあん…っ♡」

姉「あつ、あつ、っあああつ、んっ、ああああんっ、んっああああっんっ、
んいっ、いっいっいっいっ…っ♡

うううつ、っああつ、んっあつ、あっああん…っ♡

んっううん…っ♡はっあ、ううつ、っあああ…っ♡

っあああ…っ♡おチンポ、勢い、激しく…っ♡はっああああ…っ♡

あっああつ、うっああつ、気持ちいい…っ♡

たくましい身体でっ、抱き留められながらっ、熱いおチンポっ、

ぶち込まれるの…っ♡

最高です…っ♡っああつ、んっううああん…っ♡

いっつあつ、んんんうつ、うっああつ、あああああつ、

ああんっ、んんっ♡」

妹「はっあ、はあ…っ♡お射精、してしまいそうですか？

ええ、いいですよ…っ♡また、姉様の中に…っ♡

熱いのたくさん、出してください…っ♡

んっううん…っ♡私の母乳たくさん飲んで、おチンポ元気にしてえ…っ♡

おチンポびゅーびゅー、どうぞお…っ♡」

姉「んんんああんっ、ああああっんいっいっいっいっ、

っああつ、んんんっ、っううつ、うあつ、ああ…っ♡

どうぞ、出して、出してください…っ♡

あなたが守った里を見ながら…っ、中出しお射精、どうぞ、どうぞお…っ♡
あっ、あっ、んっあっ、イクっ、イクっ、私も…っ♡ っううん…っ♡
はあ、っああっ、んっあっ、くうっううん…っ♡

（絶頂）うっあっああああ…っ♡

ううあっ、んっううんっ、はああっ、うっうううん…っ♡

っああっ、うあっ、熱いのどくどくっ、たくさん、またあ…っ♡

おチンポ、お射精…っ♡ 子宮に注がれて…っ♡

うううっ、っああっ、んっあっ、はっあああ…っ♡

うっあああ…っ♡ また、出てえ…っ♡

ううっ、っふうっ、んっくう、はあああ…っ♡

っはあ、はあ、ううううん、っふう…っ♡

っはあ…っ♡ はあ、はあ、はあ…っ♡

妹「ふふ…っ♡ お射精、お疲れさまです♡

いかがでしたか？ 最高の開放感の中での、濃厚交尾…♡

では、もう一度…お楽しみください♡ 今度は私の、おまんこで…♡」♡

姉「はあ、はあ…♡ふふふ…♡

では、交代しましょうか♡

んんっうんっ♡あは…っ、おっぱいちゅうちゅう、速いですよ…っ♡

ああん…っ♡

もう少し、待ってくださいね…♡あは…っ♡」

妹「そうですよ♡さっきまで散々、私のお乳を吸っていたのに…っうん

っ♡

ああん…っ♡だからって、私のおっぱいまで、また…っ♡ふふふ…っ♡

はあ、はあ…♡おっぱいも、いいんですけど…

今は、こちらに…おチンポ、お願いします…♡」

姉「ええ♡スサノのおまんこにも、熱い精液、

たくさん出してあげてください♡」

妹「どうぞ…お願いします…っ♡

んっあ…っ♡

はっああん…っ♡っああっ、んっうん…っ♡

おチンポ、熱い…っ♡

んっ、んっああっ、ああっ、っんっ、っああっ、あんんいっいっ、

っあああああっんっ、んうっ、うああっ、あっ、あっん…っ♡

んあっ、っんっ、んあっ、っんっ、んいっいっいっいっ、っあっ、

あああああ…っ♡

んっ、はあ、っふうん…っ♡

っああっ、おっぱい、掴まれて…っ♡

あっ、ああっ、そんなっ、搾り取るような、手付き…っ♡

乳首までっ、つままれてえ…っ♡

うっあああ…っ♡母乳っ、たくさん、出てしまいます…っ♡

っあああ…っ♡

後ろからっ、強くっ、突かれて…っ♡

いきなり、全身っ、心地よくう…っ♡

うあっ、あんっ、あああああっんっ、ああっ、あんっ、っいっいっい…っ♡「♡」

姉「さあ、こちらのおっぱいもまた、どうぞ…っ♡

んっうん…っ♡おチンポたくさん元気になるように…っ、

おっぱい、ちゅうちゅう…っ♡っぁあん…っ♡」

妹「ううん…っ、おチンポ大きく、勃起して…っ♡

っぁあっ、んっぁあ…っ♡

姉様の、言うとおり…っ♡

さっきまで、当たらなかったところに、ぐりぐりい…っ♡

うぁぁあっ、んんんっあっ、あぁっんっ、んんぁぁんんっ、っいっ、

いいいいっいっ、いいいっぁぁあ…っ♡

っあっ、ぁぁあっ、そこは…っ♡そこっ、私、そこっ、好きです…っ♡

そこをおチンポ、突かれるの…っ、好きです…っ♡っぁあっぁぁあ…っ♡

んうあっ、ぁぁあっ、んうううあっ、あぁっ、はっぁぁあ…っ♡」

姉「あは…っ♡スサノの弱点、見つけてしまったようですね♡

でしたら、どうします…？

弱いところ、見つけてしまったのなら…♡」

妹「っぁぁあ…っ！？」

んっぁあっ、待って、くださ…っ♡そこばかりっ、ずんずんって…っ♡

うううっ、ぁぁあっ、うっあっ、んっいい…っ♡

っぁぁあ…っ♡おっぱい、たくさん、出てえ…っ♡止まりません…っ♡

はっあああん…っ♡

あんっ、んっ、あんっ、あんっ、んっ、ああんっ、あんっ、
あああんっ、あんっ、あんっ♡」

姉「ふふふ…♡さあ、どうぞ♡

いっぱいスサノのこと、気持ちよくしてあげてくださいね♡

っあん…っ♡あは、私まで、なんて…っ♡

はい、私のおっぱい、いっぱい、吸って…っ♡うううん…っ♡」

妹「あんっ、あんっ、んっ、あんっ、あんっ、あんっ、あんっ、んっ、んっ、

ああんっ、んっ、ああんっ、あんっ、んっ、あああ…っ♡

ああんっ、あああんっ、あんっ、ああんっ、あっくう…っ♡

はっあああ…っ、っああ、イク、ごめんなさい、イク、イキます…っ♡

生まれ育った里を、見下ろしながら…っ、はしたなく、アクメ…っ、

してしまいます…っ♡

っあああ…っ♡」

姉「あなたも出てしまいそうですか？

ええ、いいですよ…っ♡出してください…っ♡

スサノの中に、熱いお汁、出してあげてください…っ♡

中出しどくどく、おチンポびゅー…してください…っ♡」

妹「んっ、あんっ、あああああんっ、あああんっ、ああんっ、

ああああんっ、あんっ♡

っああっ、いく、イックうっ、んっうあっ、イキます、イキますっ、

っあああ…っ♡

出してください、お射精、してください…っ♡

ううっ、ああああ…っ♡ 私の子宮、またいっぱい、してください…っ♡

ううあっ、んっあっ、ううあっ、はっああん…っ♡

うあっああああ…っ♡

(絶頂) うっくうう…っ♡ ううううっ、ふっあっああああ…っ♡

あああっ、熱いっ、びゆるびゆるっ、ザーメン、出てきてえ…っ♡

ううっ、あああっ、んっあんっ、はああああ…っ♡

っふう、っふう、はあ…♡ っふううう…♡」

姉「は…、は…、は…♡

ふふふ…♡

絶景の中で行うセックスというのも、とてもいいものでしたね…♡」

妹「っはあ、はあ…♡

でしたら、もう一度…なんて、いかがでしょうか…♡」

姉「あら…♡ ふふ、スサノ、確かにそのとおりね♡

では、もう一度…私たちの生まれ故郷を見ながら、楽しんでみましようか♡
いいですね？…ふふふふふ…♡」



7章

姉「さあ…もう一度、この開放感の中で、セックスいたしましょう♡

同じように、後ろから…ただし、今度はこちら…♡

おまんこではなく、お尻の穴に…♡おチンポ、入れてくださいませ♡」

妹「私たちの、後ろの初めてまでも…あなたに捧げさせていただきます♡

お口、おまんこ、お尻…♡

我ら姉妹のすべての蜜穴、味わってくださいね♡」

姉「来てください♡私はもう、準備万端です♡

わかりますか？早く、早く、と…♡お尻の穴が、ひくついて…♡

え…あら？あの…っ♡どうされたのですか？

その手は——きやあっ！？♡」

妹「あっ！？ね、姉様！？♡」

姉「こ、この格好は…っ♡こんな、抱え上げられて…っ♡

まさか、この体勢で…？

んっひっ！？あ、う、おチンポ、当たってえ…っ♡」

妹「これは、いわゆる…背面駅弁というものですか…？

ふふ…♡さすが、邪神を始末するほどの力強さを持つお人です♡

姉様をそんなに軽々と持ち上げて…♡」

姉「っああ…っ、おチンポ、お尻に…っ、はい、入る…っ、

入ってしまいます…っ♡

っあああ…っ♡

んううあっあああああ…っ♡」

妹「ああ…っ、入りました…っ♡姉様のお尻に、

あなたのおチンポ、ずっぷりと…っ♡

すごいです…どんどん奥まで、入っていきます…っ♡

お尻の中に、おチンポ、隠れて…っ♡」

姉「うううっ、っあああ…っ♡

はっあ、くっあっ、んっうんっ、はっああ…っ♡

お尻が、熱い…っ♡硬いおチンポ、くうう…っ♡

お尻の穴、強く、拡げて…っ♡

うう、っあつ、んっくっ、はぁ…っ♡ お尻セックス…っ♡

すごい、ですう…っ♡

っああつ、うううう…っ♡ はぁ、はぁ、はっあ…っ♡

っあああつ!？

おチンポっ、動いてえ…っ♡

んっあつ、はっああつ、お尻の穴っ、ピストンっ、ずぶずぶ…っ♡

あつ、あつ、うっ、あつ、っあああつ、うあっあああ…っ♡

気持ちいい…っ、これっ、おまんことはまたっ、違う快感で…っ♡

うううう…っ♡

っあっあああ…っ♡

ふっくっ、うっくっ、んっうんっ、うっああああ…っ♡

あんっ、ああんっ、うあんっ、ああんっ、うんっ、んっ、あんっ♡」

妹「どうやら、姉様は、お尻の穴でするのが相当好きなようですね…♡

こんなに激しく感じ出すとは…♡ ふふふ…♡

私もやる気が出てきますね♡

では…そうですね、こういった趣向はどうでしょうか♡

目には目を…♡ お尻には…♡

お尻を…ということまで…♡

あなたのお尻の穴を…んっう…♡

(尻穴舐め5秒)

っはあ…♡ たっぷりお舐めしてあげます♡

んう…♡」

姉「っあああ…っ、おチンポ、さらに硬く…♡ っううん…♡

っああっ、すごい…♡♡ これはっ、うっくっ、快感っ、強すぎてえ…♡♡

はっあああああ…♡♡ おっぱい、止まりません…♡♡

いっぱいっ、びゅるびゅる、母乳溢れて…♡♡

あっ、うううっ、あっあああ…♡♡

うううあっ！？ またっ、乳搾り…♡♡

乳房も乳首もっ、ぐにぐにっ、潰されてえ…♡♡

うううっ、出る、出るっ、おっぱい出ますう…♡♡

っああっあああ…♡♡

はっ、っああっ、っああっ、んっいいい…♡♡

あんっ、んっ、んっ、あうんっ、あんっ、んっ、うあんっ、あんっ、うんっ、

あんっ、んっ、うあんっ、ああんっ♡

あんっ、あああうああんっ、ああうああんっ、うああんっ、ああうあんっ、

ああんっ、ううん…っ♡」

妹「っはあ…っ♡片手で姉様を抱え上げながら、

おっぱいまで揉みしだくとは…♡

すさまじいお力です…♡んう…♡

（尻穴舐め5秒）

っはあ…っ♡

ですが、そんなたくましいあなたも、こうして…♡

（尻穴舐め5秒）

お尻の穴、激しく舐め回されると、いっぱい感じてしまうのですよね♡

ふふ…♡私の舌、きゅうきゅう締め付けられてしまってます♡

んうあ…っ♡

（尻穴舐め5秒）

姉「ああんっ、んっ、うあんっ、あんっ、んっ、うんっ、んっ、うああんっ、

ああうんっ、ああんっ、あうう…っ♡

ああああんっ、あんっ、あんっ、うんっ、うんっ、んっ、ああんっ、
うんっ、ああんっ、んっ、あんっ、んっ、うんっ、んっ、つくう…っ♡
んっ、ああうあんっ、あんっ、んっ、うんっ、ああんっ、うあんっ、
ああうああうあ…っ♡

つくううんっ、ふっうううん…っ♡

ううあっ、あああつくっ、んうあっ、あっあああ…っ♡

ああっ、お尻…っ、お尻の穴あ…っ♡はっああっ、うっああっ♡

いっぱいっ、犯されて…っ♡ずぼずぼっ、熱くっ、溶かされて…っ♡

うううん…っ♡

っああっ、ああああっ、こんなっ、恥ずかしい格好…っ♡

あああっ、んっあああ…っ♡

私っ、あっという間につ、んっううん…っ♡絶頂、上り詰めて…っ♡

くっううあ…っ♡

んんっ…んあ、あん、んっ、あ、ああ、ううっ、うん、あん、あんっ、

あ、あっ、うん、んっ、んっく、んっふ…っ♡

はっあっあああああ…っ♡

ううっあああっ、んっあっ、んっううん…っ♡

あはあっ…ああんっ、あんっ、いや、やん、んあう、あう、あん、あんっ、

んあっ、んあうっ…♡

んあっ、あん、んくっ、んうっ…、んあ、ああん、あっ、あんっ、んう、んあ、んあっ、あっ、あっ、あっ…♡」

妹「ふふ…♡ 姉様、もうイッてしまいそうに…♡

でも、あなたはまだまだですよね？

むしろ、ここからが本番…♡ 姉様のか弱いお尻の穴を…♡

全力で、ガン掘り…っ♡

（尻穴舐め5秒）

姉「ううああっああああ…っ！？

お尻っ、お尻っ、んっいいっ、あっああっああああ…っ♡

んうあっ、ふっぐっ、んううんっ、ああああああ…っ♡

おチンポっ、お尻っ、じゅぶじゅぶうっ、ううああああ…っ♡

んっいいっ、んっひっいい…っ♡

ううううあっ、くうっううああああ…っ♡

んううっ、はああああ…っ♡

だめっ、だめですっ、これっ、うっああああああ…っ♡

本当につ、いく…っ♡ 大きいのっ、来てしまいます…っ♡

お尻っ、アクメ…っ♡ 初めてのお尻セックスでっ、

マジキつ、来ます…っ♡ っうっうっおおあ…っ♡

んううっ、くっふっ、いっくっ、いっくっ、んううあっ、

イクイクっ、んいっぐっ、いっくっううう…っ♡「♡」

妹「っはあ…っ♡

さあ、どうぞ…っ♡ 出してください…っ♡

私もお尻、たっぷり舐めていてあげますから…っ♡

姉様のお尻の穴、

あなたのザーメンで、いっぱいにしてあげてください…っ♡」

姉「んっ、あん、んあ、あつく、んっく、いや、いあ、ん、んうっ、

んあ、んあう…♡

んっ、ああ、ああんっ、あんっ、いや、やん、んあう、あう、あん、あんっ、

んあっ、んあうっ…♡

んっいいいん…っ♡ っああっ、いくっ、イックっ、来ますっ、大きいのっ、

うあっ、っああん…っ♡

っああっ、はあああっ、あっ、うううっ、んうあっ、あっああああ…っ♡

んいいいあああっあああああ…っ♡

(絶頂) うううあっあああああ…っ♡

あああっ、ううううっ、んっくあっ、くううん…っ♡

精液っ、お尻…っ♡びゅるびゅるっ、くうっああああ…っ♡

どくどくっ、出て…っ♡

お尻の中につ、どぶどぶっ、ううっああああ…っ♡

くっうっ、ふううっ、はっ、あっあっ、んっあっ、んっいいん…っ♡

っはあ、っはあ、っふううっ、うううう…っ♡

ふー…っ、ふー…っ、はーあ…っ♡っあっあああ…♡

んっううん…っ♡はあ、っはあ、っはあ…

っああ…♡はあ、はあ…♡

お尻で、セックス…♡最高でした…♡はあ、はあ…♡」

妹「そんなによかったのですか？ 姉様♡

なら、私も楽しみです♡ふふふ…♡♡」

姉「ええ、きっとスサノも、楽しめるはずでーひゃんっ♡

ああんっ、おっぱい、吸われ…っ♡あは…っ♡

はいはい、わかりました…っ♡

早くスサノのお尻、味わいたいですね…♡ふふふ…っ♡」

妹「そんなに焦らなくともいいではありませんか♡

時間はたっぷり、あるのですから…んっうんっ♡

ああ…っ、やっぱり、私のおっぱいも、ちゅうちゅう吸って…っ♡

んっ、うんっ、あっあん…っ♡」

姉「ふふふ…♡♡ 欲しがりなあなたも、かわいらしくて、愛おしいですよ♡」

妹「んう、はぁ…♡ ええ、私もです♡ 姉様♡

さぁ…お待たせしました♡ どうぞ、私のお尻も…

あなたのおチンポで、たくさん、気持ちよくしてください♡

んぁ…っ、っぁあんっ♡

あは…っ、やはり私も、この格好…っ♡ っはぁ、はぁ…っ♡

ああ…っ、生まれ故郷に向けて、恥ずかしいところ、

丸見えにしているようで…っ♡

これは確かに、恥ずかしいです…っ♡

んっう…っ♡ おチンポも、もう、お尻に入りそうになって…っ♡

うっうう…っ♡ 「♡」

姉「さあ、どうぞ…♡ 私もあなたのお尻、たっぷりお舐めますから…♡
スサノの尻穴、ねっとりどちゅどちゅ、おチンポで味わってくださいね♡」

妹「はっあ、はっあ、来る…♡♡ たくましい、おチンポが…♡♡

うううう…♡♡

うっあっあああ…♡♡

姉「ああ…♡♡これが、お尻の穴に、おチンポが入っていく光景…♡

私もこのように、おチンポ、沈んでいったのですね…♡♡

ずぶん、ずぶん、にゆるるうう…♡♡と…♡♡」

妹「っあああ…♡♡んっはっ、ううあっ、はあああ…♡♡

くっううん…♡♡

お尻、拡がって…♡♡っああ…♡♡おチンポの、熱が…♡♡

お腹の中に…♡♡

っああ…♡♡

これは、確かに…♡♡姉様があれだけ、感じるというのも、納得の…♡♡
うううん…♡♡

うっく、うぐ、うあ、うあん、あん、はあっ、あはっ、あはあっ…♡♡

あっ、はぁっ、くうううぁっ、んううぁぁ…っ♡

姉「では私も、あなたのお尻の穴を…♡

(尻穴舐め5秒)

っはぁ…♡丁寧丁寧に、ねぶってさしあげますねえ…♡

(尻穴舐め5秒)

っはぁ…♡ふふふ…♡

妹「んっううん…っ♡

っぁぁっ、くうううっ、お尻の穴っ、ずぶずぶっ、くうっぁぁん…っ♡

はぁ、っふうっ、んっくぁっ、はぁぁぁ…っ♡

何度もっ、身体っ、揺さぶられて…っ♡

ぁぁぁっ、うううっ、お尻におチンポっ、じゅぷじゅぷっ、出入りい…っ♡

うっぁっぁぁぁ…っ♡

おっぱいっ、搾られてっ、うっくっ、んうぁぁぁ…っ♡

この快感…っ、すさまじ、過ぎます…っ♡うぁっぁぁぁぁ…っ♡

姉「っはぁ…♡お尻の穴、おいしいです…っ♡

先ほどのお返し、というわけでもありませんが…♡ ふふ…♡

いっぱい舐めてさしあげたくって、ねっとり、にゆるにゆるう…♡

（尻穴舐め5秒）

舌を奥まで差し入れて、ちゅうちゅう、ちゅぱちゅぱあ…♡

（尻穴舐め5秒）

妹「っいいん…っ♡ おチンポっ、おつき…っ♡

っああっ、くううっ、何度もっ、入り口っ、奥もっ、

すべてっ、掻き回されて…っ♡

お腹、ぐちゅぐちゅ…っ♡

おまんこでするのは、まったく違う、快感が…っ♡ っあああ…っ♡

あっ、ああっ、あっ、はあっ、あんっ、あん、あんっ、やんっ、ふあっ♡

あっ、あっいい、んあ、ああん、あっ、あんっ、んう、んあ、んあっ、あっ、

あっ、あっ、あっ…♡

んうあっ、っああんっ、はっ、はっ、うっあっ、んっくうん…っ♡

ううあっ、これは、気持ちよすぎて…っ♡ 私も、あっという間に…っ♡

姉「っはあ…っ♡ お尻の穴、ひくひく動いて…♡

おチンポ、熱くなってきたいるのですね…♡

(尻穴舐め5秒)

ふふ…♡

ではどうぞ♡ スサノのお尻、いっぱいすばすば、犯しまくってください♡
あなたのかっこいいところ、見せてください…♡「♡」

妹「ん、つく、ん、んふう、んあ、あう…♡

ひあ、あ、んあつ、ああつ、ううあつ…♡

んあ、んう、あん、うん、あん、あんつ、ん、

んあ、はあ、あふ、ふあつ…♡

うっいいいいい…♡ つっあああつ、んつくううん…♡

んっあつ、っあああつ、お尻つ、熱いつ、お尻つ、

気持ちいいつ、んうあつ、ううあああ…♡

っああつ、ううあつ、イクつ、お尻つ、お尻イキますっ♡

お尻とおっぱいつ、責められてっ、イクつ、行きますっ、

お尻アクメつ、っあああ…♡「♡」

姉「どうぞ、出してください…♡」♡

お尻にどぶどぶ、お射精、してください…♡♡

(尻穴舐め5秒)

(舐めながら話す) どうぞ、どうぞ、どうぞ、どうぞお…っ♡「

妹「んっ、あっ、あう、んっ、んうっ、ひあ、っああ、

んあう、んっく、くあ…っ♡

っあっあああっ、イクイクイクイクっ、尻穴っ、

おチンポでっ、イキますっ、イキますう…っ♡

はあっ、んんあ、っくあ…っ、んうっ♡

ああん、うん、あんっ、あっ、んあ、ああ…っ♡

ひい、あはあ、ううあっ…♡ああ、ん、んふ、んあ、んう、あ、

っああ…あ、ああっ、ん、んふう、んっ、んあ、あん、んう…っ♡

うううあっああっ、はっあああん…っ♡

ううああっ、んあっああっあああ…っ♡

(絶頂) ううあっ、んううああっ、はあああっ、んっいいいいあ…っ♡

あああっ、熱いっ、びゆるびゆるっ、精液い…っ♡

んっあっ、はっああん…っ♡

お尻っ、いっぱい…っ♡どぐどぐ出てます…っ♡♡

んっうんっ、はあああ…っ♡

す、い…っ♡お尻にっ、お射精…っ♡

温かいのが、たくさん、注がれてえ…っ♡

っはあ、っはあ、んっあ、んううん…っ♡

は…っ、はあああ…っ♡

んっああ…っ♡っふう、っふう、っはあ、あああ…っ♡

はあ、はあ、はああ…♡」

姉「っはあ…♡

ふふふ…♡お射精の間、舌をきゅっきゅう締め付けてきて…♡

お尻の穴、かわいらしくて、素敵です…♡」

妹「っはあ、っふう、んうん…っ♡

はあ、はあ…♡お尻セックス、とっても最高でした…♡

んっう…っ♡お腹の奥の精液が、まだ、熱く…♡」

姉「さて…温泉も楽しんでいただけたことですし…♡

そろそろお時間も遅くなってきましたから、寝室へと参りましょうか♡」

妹「ええ、そうですね、姉様♡

あなたにゆっくり休んでいただくための…

豪勢な寢室を、ご用意しておりますから♡

またご案内いたします♡

さあ、こちらへどうぞ♡」



8章

姉「こちらが寝室です♡

豪勢なベッドでしょう？♡

妹「寝心地抜群ですから、きっと素晴らしい、

幸せな夢が見れるはずですよ♡

姉「ただ…その前に、したいことがあります♡ スサノ？♡

妹「ええ♡ 用意してありますわ、姉様♡

この…私が作った、もう一つのお酒…♡

どうぞ、姉様♡

姉「ありがとう、スサノ♡…んう♡

(飲む) んう、んっく、ぐくん…っ♡

妹「では、私も…♡

(飲む) んぐ、んう、ごっくん…♡ はぁ…♡」

姉「あぁ…スサノの作るお酒は、本当に美味しいわ…♡

いくらでも飲めてしまいそう…♡」

妹「ふふふ…♡

お察しの通り、こちらのお酒は、先ほど飲んだものを、

さらに強くしたものの…♡

つま、り…♡、あっ、んっうん…♡」

姉「あぁ、お酒、あっという間に身体中、回ってえ…♡

くっううん…♡」

妹「ううっぁ、っぁぁあん…♡

あはぁ…♡ 何もしてないのに、おっぱい、溢れて…♡」

姉「っはぁ、はぁ…♡ さすがね、スサノ…♡

思っていた以上の、効果で…♡」

妹「松竹梅で言えば、先ほどのお酒は、梅…♡

こちらは竹と言っべきものですから…♡

っふう、っふう…♡ 母乳以外にも、っはぁ…♡

発情を促す効果も、強く…っ♡」

姉「ええ…っ、私、もう…っ♡抑えきれません…っ♡

失礼しまあす…っ♡

っはあ…っ♡んうっ、ふう、っはあ…っ♡

お願いします…っ♡本日、最後のお相手をしてください…っ♡」

妹「最後は、私たち姉妹との…全力、本気の…♡」

姉「種付け交尾…ですわ♡ふふふ…♡

あなたの精液、もう何度も中に出されてはおりますが…

今回は、本気の本気…っ♡

私もスサノも、今度ばかりは本当に、あなたの子供を孕むつもりで、

おチンポ搾り取らせていただきます…っ♡」

妹「温泉と母乳で、おチンポの高まりも最高潮…っ♡

きつと、私たちを確実に孕ませる、

最上の精子を送り込んでくれるはずです…っ♡」

姉「さあ…もう、言葉はいりません…っ♡

里の英雄であるあなたの子供を…っ、

私たちに、孕ませてくださいませ…っ♡

っはあ、っはあ、はっああ…っ♡

おまんこ…参ります…っ♡

うっあっああん…っ♡っああっ、んっううあああ…っ♡

んっいいいい…っ♡んっひいつ、はっああああ…っ♡

んあ、うっふ、うん、あは、あんっ、あんっ、あんっ♡

ん、んあ、あん、ああ、あん、ああ、んっ、んふ、んっふ、

ああ、ああ、ああん、んあん…っ♡

んあっ、あんっ、あっ、んあ、ああんっ、ああ、んっ、うん、

あんっ、あ、あっ、あんっ、やんっ、ああ、うあんっ♡

っああああ…っ♡「

妹「っふう、っはあ…っ♡どうぞ、おっぱい、飲んでください…っ♡

姉様への種付け中にも、母乳でおチンポ、もっと元気になるように…っ♡

っあああ…っ♡ちゅぱちゅぱ、じゅうじゅう…っ♡

いっぱい、吸われ…っ♡

っあああっ♡

うううん…っ♡いっぱい出る、たくさん出るっ…っ♡」

姉「っああっ、うっああっ、身体、熱くてえ…っ♡

精子っ、精液っ、あなたの子種っ、子宮が求めてっ、

んっあっ、ううあああ…っ♡

お下品腰振りっ、止まりません…っ♡ごめんなさい、ごめんなさい…っ♡

お尻ばちゅばちゅ叩きつけっ、おチンポ逆レイプっ、種搾りい…っ♡

気持ちいいんですう…っ♡

あん、うん、あん、あんっ、ん、んあ、はあ、あふ、ふあっ…っ♡

ああ、ん、んふ、んあ、んう、あ、っああ…あ、ああっ、ん、んふう、んっ、

んあ、あん、んう…っ♡

くうう、っはあ、っふううっ、おっぱい、溢れ…っ♡

飲んでっ、こちらもっ、私の母乳っ、浴びせるほど溢れる母乳もっ、

ごくごくっ、ちゅうちゅう…っ♡

っああっ、っああっ、んっいいいい…っ♡「

妹」どうぞ、どうぞ…っ♡遠慮なく、おっぱい、味わって…っ♡

姉様を、私たちを、孕ませてください…っ♡

かっこいいあなたの子種汁でっ、私たちに、種付けをお…っ♡

頭もたくさん、なでつけて…っ♡甘やかしてあげますからあ…っ♡

おチンポどんどん、興奮させて、大きく、硬くう…っ♡

っはあ、んっは、んううんあっ、っあああ…っ♡」

姉「んあ、んふう、うう、うあ、あう、んう、ん、んっく、

くう…んんう…♡

んあっ、ん、んあ、あん、ああ、あん、ああ、んっ、んふ、んっふ、ああ、

ああ、ああん、んあん…っ♡

んっううんっ、うああっ、おまんこっ、気持ちよすぎてっ、っあああっ、

くっううう…っ♡

妊娠欲求、止まりません…っ♡

母乳っ、もお…っ♡はっああああ…っ♡

私、私っ、ごめんなさい…っ♡っああああ…っ♡

ん、んあ、んっ、うん、あんっ、あ、あっ、あんっ、いやんっ♡

あ、んっ、ん、んう、んっ…♡

やん、あんっ、いや、あん、あんっ、あう、うんっ、あ、んっ♡

んっ、うん、あんっ、あ、あっ、あんっ♡ん、あん、はあ、ああん、

うん、あんっ、あっ、んあ、ああんっ♡

んっいいいいいん…っ♡

ああっ、っあああっ、おチンポっ、深いっ、子宮っ、

深いところにつ、んっいいっ、っあああ…っ♡

おチンポっ、子宮にくっついてっ、うううっ、ああっ、亀頭っ、

吸い付き…っ♡ちゅうちゅうっ、チン吸いっ、止まらない…っ♡

ああ、あん、うん、うつぶ、うん、あは、あんっ、あんっ、あんっ♡

へっ、あっ、来るっ、アクメっ、種搾りアクメでっ、

おチンポ搾ってしまいます…っ♡

っあっあああ…っ♡ください、くださいっ、精子くださいっ♡

赤ちゃんっ、妊娠っ、私のお腹につ、たくさんっ、っあああ…っ♡

うっふっううう…っ♡」

妹「出してください…っ♡孕ませてください…っ♡

あなたの子供をっ、姉様につ、孕ませて…っ♡

出して、出して、いっぱい中出し…っ♡

種付け、びゅっびゅう…っ♡

この母乳のようにい…っ、っああ…っ♡強烈、お射精い…っ♡」

姉「っああっ、うああああっ、イック、イックっ、おまんこっ、

イキますっ、あああ…っ♡

出してっ、ください…っ♡

母乳吸われてっ、おまんこ突かれてっ、

きゅんきゅんアクメしちゃう子宮にい…っ♡

濃厚孕ませ汁っ、出してくださいい…っ♡

っあああっ、ううあっ、はっあっ、んっうん…っ♡

ふっ、あっ、っあああっ、イックううっううう…っ♡

(絶頂) んいあっああっああっああ…っ♡

ううっああっ、あっあああっ、くううあっ、んうああああ…っ♡

っあああっ、出てっ、中出しっ、子宮うっ、どぶどぶっ、

あっ、あっ、いっばいっ、びゅううう…っ♡

っあっああああ…っ♡」

妹「っはあ、っはあ、孕ませ汁、びゆるびゆる、どくどく…っ♡

孕んです…っ♡ 赤ちゃん、来ています…っ♡

姉様が、今、あなたの子供を…っ♡

はっあああ…っ♡っはあ、っはあ、んっあ、んっううん…っ♡
っふう、っふう、っふう、はあ…っ♡「♡

姉「ふー…っ、ふー…っ、ふー…っ♡

んっへあ…っ♡ふっ、ほっ、ふっう、んっうん…っ♡

ああ…っ、種付け孕ませ交尾…っ♡すばらしいです…っ♡「♡

妹「姉様、私も…っ♡もう、子宮がうずうず、限界で…っ♡「♡

姉「ええ、わかってるわ、スサノ…♡

今、交代するからーっあんっ♡

うううん…っ、おっぱい、ちゅうちゅう…っ♡

名残惜しく、思ってくれるのですか…っ♡んっううん…っ♡

っはあ、はあ…っ♡ありがとうございます…♡ふふふふ…っ♡「♡

妹「ふう、っふう…っ♡おっぱいなら、こちらにもありますから…っ♡

私のおっぱいも、さあ…っ、たっぷり吸って…っ♡んっううん…っ♡

はっあ、はぁぁあ…っ♡

ああ…っ、今から孕ませてもらう人に、おっぱい吸ってもらうの…っ、
幸せすぎます…っ♡ んううん、っふう…っ♡」

姉「どうぞ、お願いします…っ♡ スサノの子宮…

妹の赤ちゃん部屋にも、たくさん、種付けしてください…っ♡

姉妹同時に、あなたの赤子を産ませてくださいね…っ♡」

妹「んっあ…っ♡ はっ、っああっ、おチンポ、熱い…っ♡

ううう…っ、もう、抑えられない…っ♡

ごめんなさい…っ♡ 私も、お下品本気搾り交尾…っ♡

始めます…っ♡

うっああっああああ…っ♡ はっあっあっ、んうっああああ…っ♡

くっひっいい…っ♡ うううっ、っあっああああ…っ♡

ん、んあ、あん、ああ、あん、ああ、んっ、んふ、んっふ、

ああ、ああ、ああん、んあん…♡

んっうあっ、あっふっ、おっ、んっお、んうっ、んいいい…っ♡

はっ、はっ、んっふう、はぁああ…っ♡

はっ、はあっ、んっあっ、はあああ…っ♡

んっ、んっ、んっ、んうう…っ♡」

姉「っはあ…っ、全身の体重、おまんこからおチンポに伝えるような、

強烈ピストン…っ♡

我が妹ながら、とってもいやらしく…っ♡

妊娠願望最大級の、最高のメス交尾です…っ♡

さあ、どうか私のおっぱいも、飲んでください…っ♡

あなたが孕ませた女の母乳、まだまだたくさん、ありますからあ…っ♡

うううん…っ♡ あっ、っはあっ、んっううんあ…っ♡

っあっあああ…っ♡ いっぱい、出るう…っ♡」

妹「っふう、ふう、っはあ、はあ…っ♡ あっ、んっあ、んうああ…っ♡

はああ…っ♡

ふっう、っふううっ、私、自分がこんな、いやらしい女だなんて…っ♡

卑猥なメスだなんて、思っていませんでした…っ♡

今までと、変わってしまうぐらい…っ、あなたがとてもっ、

魅力的なオスで…っ♡

おチンポ媚び媚びピストン、やめられません…っ♡

あっく、んううう…っ♡んっひいつ、はぁぁ…っ♡

あっ、っはぁっ、んううあっ、はぁぁ…っ♡

ううぁっぁぁぁ…っ♡

っはぁっ、っはぁぁ…っ♡あっ、あっ、んっぁっ、はぁぁ…っ♡

母乳っ、吸われて…っ♡止まらない…っ♡うっぁぁぁ…っ♡「♡

姉「顔もっ、身体もっ、私たちの母乳でっ、どろどろで…っ♡

乳臭い匂いつ、汗とっ、おチンポっ、全部混ざった、

えっちな匂いに包まれてっ、はっぁぁぁ…っ♡

興奮、治まらないんです…っ♡

っぁぁぁ…っ♡母乳ちゅうちゅう、お上手でえ…っ♡

いいこ、いいこですよぉ…っ♡あぁ、よしよし、よしよし…っ♡

うっ、ふっ、っくううん…っ♡「♡

妹「うううぁっ、いっくっ、もっ、おまんこっ、アクメしそうで…っ♡

うううううん…っ♡

種搾りピストン、もっと、もっとっ、おチンポっ、求めてえ…っ♡

んっ、あっ、あっ、ああああ…っ♡

あっ、あっ、あっ、あっ、ああああ…っ♡

っはあっ、っはあっ、んんんっ、はっ、ふうっ、っはあっ、ああああ…っ♡

はっ、ふっ、はっ、はっ、はあっ、んうあああ…っ♡

んっひっいいいいん…っ♡ っあああっ、おチンポっ、

ぶっちゅううっ、子宮の入り口っ、ふさがれっ、くううん…っ♡

これっ、孕むっ、孕みますっ、今出されたらっ、絶対中っ、

満杯になってえ…っ♡

んうあああっ、ああああっ、あっ、うああっ、ああっ、んうあああ…っ♡

はっ、はあっ、ふうううっ、んうあああ…っ♡

はあっ、はあっ、んっあ、あああ…っ♡

ううっあっああ…っ♡ イクイクイクイクっ、んいっくっ、イッグっ、

くううっ、はああああ…っ♡

ううっああああ…っ♡

出してっ、出してっ、うっああっ、中出しっ、孕ませえ…っ♡

お願いします…っ♡ うっああああ…っ♡

姉「出してください…っ♡ お射精お願いします…っ♡

母乳たっぷりっ、ごくごく飲んでっ、びしゃびしゃ浴びてえ…っ♡

っあああ…っ♡

私たちのすべてを受け止めてっ、中出ししてください…っ♡

妹、孕ませてあげてください…っ♡「♡」

妹「あああっ、あああっ、っんんっ、っああっ、っんっ、

んんっあっんんいつ、いつ、いつああっ、あっ、っんん…♡

んっううううっああっ、っあっ、ああっ、っんんっ、んんっ♡

ううっあああっ、んうあああっ、イクイクイクっ、んううあっ、

ううあああ…っ♡

んいつぐっ、ううああっ、ううううあっ、はっああああ…っ♡

中っ、中につ、種付けっ、うあっああああ…っ♡

んうあっああああああ…っ♡

(絶頂) うううあっああああ…っ♡

んっいいっ、はっあああんっ、うっあっ、ああああああ…っ♡

うううっ、中につ、熱いのっ、どどどどっ、くううううん…っ♡

孕むっ、子宮っ、熱いのっぱいでっ、ふっうううん…っ♡

赤ちゃん、出来ます…っ♡ ああああ…っ♡「♡」

姉「っふう、っはあ、ああ…っ♡

濃いたくさん、出ているんですね…っ♡

ありがとうございます…っ♡

双子巫女、同時に孕ませ、ありがとうございます…っ♡

っはあ、っはあ、んっあ、はっあああ…っ♡」

妹「っふう、っふう、んっふう、っはー…♡

っふう、っふう、はあ…♡

ああ…なんて、幸せな時間…♡」

姉「本当なら、もっと、もっと…朝になるまでこの時間、

続けたいのですが…♡

これ以上は、あなたの身体にも、障るかも知れません…♡」

妹「ですから、本日はこれまで…ということ…♡

続きはまた、後日ということにしましょうか…♡」

姉「まだまだあなたには、この里に滞在していただきたいですからね…♡」

妹「里には他にも、すばらしいものがありますから…♡

それらを見て回っていただければと思います♡」

姉「どうか、もうしばらく、この里で、私達との生活…♡」

妹「よろしくお願いいたしますね♡ふふふふふふふふふふ…♡」♡」



9 章

姉「こんにちは♡

ここにいらしたのですね♡ ふふふ…♡

里を見て回っていたのですか？ どうでしょうか、

お気に入りの場所はどこか、ありました？

ええ、私は今の今まで、巫女としてのお仕事があって…

先ほどようやく終わったので、あなたを探していたんです♡

今、お時間はありますか？

こんなところで立ち話というのも何ですし…♡

私のお部屋に…来ていただけませんか？ ふふふふふ…♡

さあ、どうぞ♡

ここが私のお部屋です♡

といっても、あなたが今寝泊まりしているあの場所に比べれば、

どこも見劣りするかと思いますが…♡

でも、こういった場所でも、充分ですよ？

私たちが二人で…子作りする分には…♡ ふふふ…♡

妹は、まだお仕事が終わっていないので、今日はここには来ません♡

ですから、今日ばかりはあなたと私で二人きり…♡

この間は、姉妹二人でご奉仕いたしましたですが、やはり、一人の女として…
好みの男性を、独り占めしたいという欲求があるんです…♡

ですから、ね…？

今日は二人で、たくさん、たくさん…♡

気持ちよくなりましょう…？ ふふふふふ…♡

さあ、こちらをどうぞ♡

私のおっぱい…♡ 以前のように、激しく、揉みしだいてください…♡

っあんっ、んあっ、はっあん…♡

あっ、やあっ、出る、出る…♡ おっぱい、出ちゃいます…♡

うっあああ…っ♡はっあ、んっあ、んっうん…っ♡あはあ…っ♡

はい…っ、この間のお酒、また、飲んできたんです…っ♡

ですからまた、いくらでも…私のあったかい母乳、

楽しんでいただけますよ…っ♡

さあ…っ、早速交わりましょう…っ♡今日もいっぱい、私のお腹の奥に、
ほかほか精子、たくさん注いでくださいね…っ♡

んっうん…っ♡っはあ、はあ…っ♡

ああ、楽しみです…っ♡二人きりで、向かい合って…っ♡

抱き合いながら、対面交尾…っ♡

たくましいおチンポ、独り占めえ…っ♡

んっあ…っ♡はっあ、っあああ…っ♡

っああああん…っ♡んううあっ、はっああん…っ♡

ううっ、っっああ…っ♡おまんこっ、気持ちいい…っ♡

っあああ…っ♡快感でっ、触ってもないのに、母乳…っ♡

また、あなたの身体に、たっぷり、ぶちまけてしまっ…っ♡

ふっう、ふうう、んうんっ、はあああ…っ♡

あつ、ああああつ、あああつんんっああつ、あんんっ、

あつ、あつんんっ、っいいっ、っいいっ、いいいいああ…っ♡

んっ、んんっうううっ、うああっ、あああああんっ、んっ♡

っはあ、っはあ、おチンポ、気持ちいいです…っ♡

数日ぶりのっ、おまんこセックス…っ♡

あの時の快感、思い出してえ…っ♡

あつ、あつ、っあああつ、んっ、ああああんっ、

んっあああつんっ、んいいっ、いいいいいい…っ♡

っううん…っ♡はっ、あつ、んっあつ、あっああ…っ♡

はあ、はあ、っああ…っ♡

んっう、はあ…っ♡

あの…っ、キス、お願いしてもいいですか…？

この間は、出来なかったので…っ♡私の、初めてのキス…っ♡

セックスしながら、熱々のべろちゅー…っ♡お願いします…っ♡

っはあ、っはあ、んっうん…っ♡んっあ…っ♡

(ディープキス5秒)

っへあ…っ♡っああ…っ♡気持ちいい…っ♡

(ディープキス5秒)

んっ、はあっ、ちゅー、気持ちいいです…っ♡んうん…っ♡

(ディープキス10秒)

んっ、あっ、おまんこしながらっ、いっぱい、ベロキス…っ♡

舌っ、にゆるにゆる、吸われるの…っ、ぞくぞくしてしまいます…っ♡

(ディープキス5秒)

んっう、んっふうっ、はあっ、っああっ、んうああ…っ♡

(ディープキス5秒)

んっううん…っ♡っはあ、っはあ、はっああ…っ♡

うううあ…っ♡おっぱい、気持ちいい…っ♡

キスしてるだけでっ、母乳、噴き出て…っ♡

んう…っ、おっぱい、飲みたいのですか？

ええ、いいですよ…っ♡

どうぞ、好きなだけ、母乳…っ、飲んでください…っ♡

っあああ…っ♡おっぱいちゅうちゅっ、んっうんっ、

はっあああ…っ♡

キスも、いいですけど…っ♡これもっ、んっうん…っ♡

あなたのおっぱい、飲んでもらうのもお…っ♡

はっああん…っ♡

いっあっ、んんんうっ、うっああっ、ああああっ、

ああんっ、んんっ♡

んんんああんっ、あああっんんいいいいいいっ、

っああっ、んんんっ、っううっ、うあっ、ああ…っ♡

っああっ、ううあっ、くうっっ、はあああ…っ♡

ああ…っ、好き…っ♡好きですっ、大好きです…っ♡

あなたのことが…っ、大好きで…っ♡

愛情、溢れて…っ、止まりません…っ♡

愛してますっ、愛しております…っ♡私の命の恩人…っ♡

邪神からっ、救い出してくれたっ、あなたのことお…っ♡

んんっ、んっああっ、ああっ、っんんっ、っああっ、あんんんいいっ、っ

あああああっんっ、んううっ、うああっ、あっ、あっん…っ♡

あなたの子供っ、欲しいんです…っ♡孕ませて欲しい…っ♡

妊娠、したい…っ♡

うううあつ、っはっあああ…っ♡ あなたの精液、中で受け止めて…っ♡
愛するあなたの赤ちゃん、欲しい…っ♡

んあつ、っんっ、んあつ、っんっ、んいいいいいいいっ、
っあつ、あああああ…っ♡

うあつ、あんっ、ああああっんっ、ああっ、あんっ、っいいいい…っ♡
ううっあっあああ…っ♡ んっあつ、はっああああ…っ♡

うっあああつ、好きっ、好きっ、んうああっ、大好きですっ、
ううあああ…っ♡

おチンポ硬く…っ、熱くなっつ、くうっうん…っ♡
精液っ、出てしまいそうなのですね…っ♡

はっ、っああっ、んっうん…っ♡

どうぞ、いいですよ…っ♡ 出してください…っ♡
中にどぶどぶ、出してください…っ♡

おっぱい飲んで、精液たくさん、濃厚に煮詰めてえ…っ♡
子宮にびゅるびゅる、注いでください…っ♡

うあああつ、んんんっあつ、ああっんっ、んんああんんっ、
っいつ、いいいいっいつ、いいいつああああ…っ♡

ううっあっあああ…っ♡

んうあつ、ああああつ、んうううあつ、ああっ、はっあああ…っ♡
んううああつ、はっああああ…っ♡

イック、イック、んいっくっ、ううああ…っ♡

イギます、イギますっ、うううんっ、はっあああああ…っ♡

ううあつ、あっああつ、んっうううあつ、うううあああああ…っ♡

(絶頂) んっうううん…っ、ううああつ、はっあああ…っ♡

うんうああつ、うううあああ…っ♡

出てっ、ます…っ♡ 熱々っ、ザー汁…っ♡

子宮にいっぱいっ、びゅうううってえ…っ♡

赤ちゃん、孕ませるためのお汁が、いっぱい…っ♡

ううっ、っふううう、はっああ、んっううう…っ♡

はあ、はあ、はっあああ…っ♡

んっあっ!？

っはあ、っはあ…っ♡

あ、あの…これは…っ♡

んっいいん…っ!？

っあああっ、うああっ、またっ、おチンポ…っ♡

休憩もなしにっ、連続でえ…っ♡

あんっ、んっ、あんっ、あんっ、んっ、ああんっ、あんっ、

あああんっ、あんっ、あんっ♡

ううっ、っあああっ、すごいっ、うっあああ…っ♡

んっっああああ…っ♡押し倒されてっ、正常位っ、激しいピストン…っ♡

っああっ、んううう…っ♡

こんなのっ、こんなっ、幸せっ、おチンポ交尾い…っ♡

おまんこっ、感じて…っ、喜んでっ、しまいます…っ♡

うううあああ…っ♡

あんっ、あんっ、んっ、あんっ、あんっ、あんっ、あんっ、あんっ、

んっ、んっ、ああんっ、んっ、ああんっ、あんっ、んっ、あああ…っ♡
はい…っ、わかります…っ♡ 伝わります…っ♡

あなたのっ、っああ…っ♡ 絶対、孕ませてやるって気持ち…っ♡
ううう…っ♡

私の子宮にっ、種付けっ、してやるってえ…っ♡
鋭いっ、おチンポお…っ♡

ああんっ、ああんっ、あんっ、ああんっ、あつくう…っ♡
あっあっ、はっあっ、うううん…っ♡

おっぱいちゅうちゅうっ、またっ、吸われ…っ♡ っあああ…っ♡
おっぱいもっ、幸せに…っ、されてえ…っ♡

うううあっ、好きっ、大好きですっ、力強いっ、
おチンポっ、ピストン…っ♡

あなたのすべてが好きです…っ♡ 大好き…っ、愛してますう…っ♡

っああああ…っ♡

くださいっ、あなたのっ、あなたの全部…っ♡
あなたの種付け孕ませザーメン…っ♡

金玉の中身すべてっ、私の中にい…っ♡

絶対、妊娠するような…っ、あっつい、特濃っ、チンポ汁う…っ♡
私のことお…っ、孕ませてくださあい…っ♡

んっ、あんっ、あああああんっ、あああんっ、

ああんっ、ああああんっ、あんっ♡

あんっ、ああんっ、うあんっ、ああんっ、うんっ、んっ、あんっ♡

あんっ、んっ、んっ、あうんっ、あんっ、んっ、うあんっ、

あんっ、うんっ、あんっ、んっ、うあんっ、ああんっ♡

ううあっああああ…っ♡

んっうあっ、はっあっ、ううううんうああ…っ♡

(ディープキス5秒)

っへっ、あああっ、んっはっ、ううあああ…っ♡

(ディープキス5秒)

(キスしながら話す) 好きっ、好きっ、好きですっ、大好きい…っ♡

(ディープキス10秒)

んううあっ、はっああっ、いっくっ、イックッ、幸せアクメっ、

妊娠アクメ来ますっ、っうううん…っ♡

あんっ、あああうああんっ、ああうああんっ、うああんっ、

ああうあんっ、ああんっ、ううん…っ♡

うううあああ…っ♡

(ディープキス5秒)

(キスしながら話す) 出して、出してっ、孕ませてっ、孕ませてえ…っ♡

(ディープキス5秒)

いっくっ、んいっくっ、ううああっ、イックううう…っ♡

ううあっ、んううあっはっああっ、うああっあああああ…っ♡

(絶頂) ふあっああっあああああ…っ♡

ぬうっああっ、はっあっ、んっいいい…っ♡

へっあっ、ううあっ、好き…っ、好き…っ♡

っああっ、大好きっ、ですう…っ♡

あなたのこと、愛して…っ♡

ふっくう…っ♡

ふうううっ、はっあ、んっあっ、はああああ…っ♡

っは…っ、は…っ、んっあ…っ、はああああ…っ♡

ふう、はあ、んうあ、んっうん…♡

はあ、はあ、はあ…♡ あはあ…♡

ああ…♡ 幸せです…♡ あなたと、最高の、子作りが出来て…♡

嬉しいです…♡ 大好きです…♡ 愛してます…♡

はあ、はあ、んっはあ…♡

ふふふふふ…♡「♡」



10章

妹「どうも♡ お待ちしておりましたよ♡

さあ、お上がりください♡

お散歩中とのことでしたのに、

わざわざお呼び出してすいませんでした。

ただ、こちらとしても、今日を逃すとまた、

いつこういった機会があるか、わかりませんので…♡

ええ、この機会…♡

この…♡

姉様抜きで…二人きりになれる機会というのが…です♡
もちろん、子作りのために、ですよ？ ふふふ…♡

昨日…姉様と二人きりでお過ごしになったのですよね？

それ自体はまったく構わないのですが…

それでもやはり、私も同じように二人きりになりたい、
というのが、人の心というものでしょう？

そう思っていたら、姉様が偶然、急用ができたというので…

もう今しかないと判断して、声をかけさせてもらいました♡

ご迷惑でしたら申し訳ありません…

ただ…♡

私ももう、この間と同じお酒を飲んでおりますので…んっはあ…♡

このように、お乳が、張って…っ♡ うん…っ♡

軽く揉むだけで、あ…っ♡

ううう…っ♡っはぁ、っはぁ…っ♡

こんなに、母乳、溢れてしまいますので…っ♡

あなたにたっぷり、味わってもらいたいです…♡

どうですか…？ んう、はぁ…♡

え…？ 予想通り？ というと…きやつ！？

んう、はぁ…っ♡

ね、姉様も、同じように…っ♡ あのお酒を…？

い、いつの間に、持ち出していたのでしょうか…っ♡

でも…ふふふ…♡ さすが双子、ということでしょうかね…♡

んっぁ…っ♡ おっぱいっ、驚掴みにつ、っううん…っ♡

うぁっ、はっぁぁぁ…っ♡

くっううん…っ♡ はっぁ、はっぁぁ、んうん…っ♡

ええ…っ♡ 来てください…っ♡

あなたのおチンポで、私のこと、たっぷり犯して…っ♡

また、子作り孕ませ精子を、中にたくさん、注いでください…っ♡

あなたのほかほかの子種汁、子宮でたくさん、飲ませてください…っ♡

っううん…っ、っはぁ、っぁぁ…っ♡

おチンポ、当たって…っ♡

はい、どうぞお…っ♡奥まで、全部う…っ♡

っぁっぁぁぁ…っ、っううんっ、はっぁぁぁぁ…っ♡

おチンポ、硬い…っ♡

ぁぁんっ、んっ、うぁんっ、ぁんっ、んっ、うんっ、んっ、

うぁぁんっ、ぁぁうんっ、ぁぁんっ、ぁうう…っ♡

ぁぁぁぁうんっ、ぁんっ、ぁんっ、うんっ、うんっ、んっ、ぁぁんっ、

うんっ、ぁうんっ、んっ、ぁんっ、んっ、うんっ、んっ、っくう…っ♡

ううっ、くっうんっ、はっぁっ、ううぁぁぁ…っ♡

ぁぁっ、大きいのがっ、いっぱい…っ♡

おまんこ穴をっ、ずぶずぶっ、出入り…っ♡

ううぁっ、っぁぁっ、おチンポっ、気持ちいいです…っ♡

んっううん…っ♡

んっ、ぁぁうぁんっ、ぁんっ、んっ、うんっ、ぁぁんっ、

うぁんっ、ぁぁうぁぁうぁ…っ♡

っはあ、っはあ、んっあっ、ふううう…っ♡

っはあ、っはあ、ふうう…っ♡

んっうあ…っ、乳首、ぱくんってっ、くうううん…っ♡

お乳、吸われてえ…っ♡

んんっ…んあ、あん、んっ、あ、ああ、ううっ、うん、あん、

あんっ、あ、あっ、うん、んっ、んっく、んっふ…っ♡

はい、はい…っ♡ありがとうございます…っ♡

おっぱいごくごく、気持ちいいです…っ♡

あなたにっ、たくさんっ、吸ってただけて…っ♡んっううん…っ♡

いっぱい、出ちやう…っ♡

っはあ、っはあっ、うううああ…っ♡

ああっ、っううん…っ♡っああああ…っ♡

ううう…っ、好き…っ、好きですっ、好きですっ、大好き…っ♡

あなたと過ごす時間が…っ、あなたとのっ、子作りが…っ♡

あなたのことが…っ♡私は…っ♡大好きです…っ♡

うううう…っ♡

っああっ、はああっ、ごめんなさい…っ♡

身体っ、ぎゅうって…っ♡抱きしめてしまっ…っ♡

全身、抱き着いて…っ、ホールドお…っ♡

んっうんっ、好き、好き…っ♡

はっあ、はあ、んっうん…っ♡

姉様がいる時には、こんな、恥ずかしいこと…っ♡ 出来ませんから…っ♡
私がこんな…っ、はしたない女だとは…っ、姉様の前では…っ♡

っはあ、っはあ、うっうんっ、っあああ…っ♡

私がっ、普段はっ、大人しいふりをして…っ♡

その実、いつもいやらしいことを考えている、

ムツツリスケベなっ、女だと…っ♡

姉様には、バレたくないのです…っ♡ だから…っ♡ 今だけえ…っ♡

ああっ、んっうん…っ♡ 今だけは、たくさん…っ♡

甘えさせてください…っ♡

あなたに…っ、愛する人につ、全力でえ…っ♡

あはあっ…ああんっ、あんっ、いや、やん、んあう、

あう、あん、あんっ、んあっ、んあうっ…♡

んあっ、あん、んくっ、んうっ…、んあ、ああん、あっ、

あんっ、んう、んあ、んあっ、あっ、あっ、あっ…♡

んっ、あん、んあ、あっく、んっく、いや、いあ、ん、

んうっ、んあ、んあう…♡

うううんあああ…♡♡はっああっ、んううあああ…♡♡

っああっ、うううんっ、はっあ、はああああ…♡♡

うううっ、んっううん…♡♡

っはあ、っはあ、んえあ…？

は、はい…♡♡キス…♡♡キス、してほしいです…♡♡

あなたと、いっぱい、ちゅーも…♡♡んうっ♡

(ディープキス5秒)

っはっあああ…♡♡ううっ、あああ…♡♡

(ディープキス5秒)

(キスしながら話す) 好きっ、好きっ、好きですっ、大好き…♡♡

(ディープキス5秒)

っはぁ、ああああ…っ♡愛してます…っ♡ううう…っ♡

愛する人とっ、いっぱい、べろちゅー…っ♡気持ちよくって…っ♡

うっあああ…っ♡

(ディープキス10秒)

んっ、ああ、ああんっ、あんっ、いや、やん、んあう、あう、

あん、あんっ、んあっ、んあうっ…♡

(ディープキス10秒)

うっく、うぐ、うあ、うあん、あん、はあっ、あはっ、あはあっ…♡

ううあっ、んううあっ、あっ、ああっ、イクっ、おまんこっ、

イックっ、んっううん…っ♡

べろちゅー交尾っ、気持ちよすぎてっ、うううっ、っあああ…っ♡

もう、私っ、くううん…っ♡

っああああ…っ♡

っはぁ、っはぁ…っ♡はいっ、はいっ、お願いします…っ♡

出してください…っ♡

孕ませ交尾でっ、中出し、種付け…っ♡

私のこと、孕ませてください…っ♡

あなたの精子、植え付けて…っ♡私をママにっ、してください…っ♡

お酒の力など借りずともっ、本当につ、母乳が出る身体に…っ、
してくださいあい…っ♡

あっ、ああっ、あっ、はあっ、あんっ、あん、あんっ、やんっ、ふあっ♡
あっ、あつい、んあ、ああん、あっ、あんっ、んう、んあ、

んあっ、あっ、あっ、あっ…♡

(ディープキス10秒)

ううっあっ、んうああああ…っ♡

出してっ、出してっ、くださいっ♡ザーメンっ、子作り汁う…っ♡

(ディープキス5秒)

んうあっ、はあっくっ、んっうんっ、うっああああ…っ♡

好きっ、好きっ、好き好きっ、好きいいい…っ♡

っあああっ、うううああっ、んうああっ、くううんあ…っ♡

(絶頂) んううあっあああ…っ♡

はっあああっ、ううああっ、んっいいいあっあああ…っ♡

ううっあっ、出てるっ、射精…っ♡

どくどくっ、熱々っ、子種汁…っ♡子宮にいっぱい…っ♡

(ディープキス5秒)

はっあああ…っ、おチンポっ、ぐりぐり押し付けられてっ、うううん…っ♡
子宮、焼ける…っ♡溶かされるように、熱い…っ♡くうっくうっ…っ♡
っはあ、っはあ、っはあ、っふうっ…っ♡

(ディープキス5秒)

っはあ、っはあ、はっあ、ううう…っ♡
ふー…っ、ふー…っ、ふー…っ♡
うっうう…っ!？

っああっ、おチンポ、もっと奥に…っ!？

うっああ…っ♡

うっあああっあああああ…っ!？

ん、っく、ん、んふう、んあ、あう…♡

ひあ、あ、んあっ、ああっ、ううあっ…♡

んあ、んう、あん、うん、あん、あんっ、ん、んあ、

はあ、あふ、ふあっ…♡

うっ、ふっ、くうっっ、んっいいあああああ…っ♡

うううううう…っ♡

(ディープキス5秒)

ぷへあっ、あああっ、っうあっ、んっううん…っ♡

おチンポっ、重い…っ♡ ううあああ…っ♡

深いところっ、入ってっ、んっひいい…っ♡

種付けっ、交尾…っ♡ くっうう、はっああああ…っ♡

種付けプレスでっ、孕ませセックスっ、くうんあっ、っああああ…っ♡

(ディープキス5秒)

はっああっ、うあああっ、ううああああ…っ♡

おチンポっ、奥に…っ♡ 子宮にっ、刺さるようなっ、ピストン…っ♡

っああああ…っ♡

(ディープキス10秒)

んっあっ、はあああ…っ♡

唇っ、噛みつかれるようなっ、キスう…っ♡ っあああ…っ♡

こんなっ、こんなの…っ♡ こんなあ…っ♡

あなたのものにつ、されるような…っ♡ セックスう…っ♡

(ディープキス5秒)

んっ、あっ、あう、んっ、んうっ、ひあ、

っああ、んあう、んっく、くあ…っ♡

うっあっあああああ…っ♡

好きっ、好きっ、好き好きっ、好きいい…っ♡

好っ、きいいいい…っ♡

(ディープキス5秒)

大好きですっ、大好きですっ、私っ、あなたのものです…っ♡

私はっ、あなたの…っ、女です…っ♡ うっあっあああああ…っ♡

(ディープキス10秒)

はあっ、んんあ、つくあ…っ、んうっ♡

ああん、うん、あんっ、あっ、んあ、ああ…っ♡

(ディープキス5秒)

ひい、あはあ、ううあっ…♡

ああ、ん、んふ、んあ、んう、あ、っああ…あ、

ああっ、ん、んふう、んっ、んあ、あん、んう…っ♡

んあ、うっふ、うん、あは、あんっ、あんっ、あんっ♡

はっあっ、はっあっ、んううあっ、んっいい…っ♡

ふっうつ、うっふうつ、っあああ…っ♡

んっううんっ!?

またっ、乳首っ、吸われっ、ううううう…っ♡

すごい勢いでっ、っあああっ、んっううん…っ♡

おっぱいっ、ちゅうちゅうっ、ふっくうっ、っあああ…っ♡

ん、んあ、あん、ああ、あん、ああ、んっ、んふ、

んっふ、ああ、ああ、ああん、んあん…っ♡

んっいつ、んっひっ、はっあっ、んっううん…っ♡

好きっ、好きっ、大好き大好きっ、くうあっあああ…っ♡

うううあっ、んうあっ、んっひいつ、はっあああ…っ♡

母乳っ、どんどん吸われっ、くううう…っ♡

全部っ、持っていられるようなっ、激しい…っ♡

うううんっああああ…っ♡

んあっ、あんっ、あっ、んあ、ああんっ、ああ、んっ、

うん、あんっ、あ、あっ、あんっ、やんっ、ああ、うあんっ♡

んっいいっ、んっひいいんっ、はっああっ、うううっあああああ…っ♡

うううっ、んうんあっ、はっあああああ…っ♡

あん、うん、あん、あんっ、ん、んあ、はあ、あふ、ふあっ…♡

うううんあっ、ふうふううああ…っ♡

好きっ、好きいつ、好きっ、大好き…っ♡ ううああああ…っ♡

ああ、ん、んふ、んあ、んう、あ、っああ…あ、ああっ、ん、

んふう、んっ、んあ、あん、んう…っ♡

んあ、んふう、うう、うあ、あう、んう、ん、んっく、くう…んんんう…♡

んあっ、ん、んあ、あん、ああ、あん、ああ、んっ、んふ、んっふ、ああ、

ああ、ああん、んあん…っ♡

んうああっ、イック、イックっ、イキますっ、またっ、おまんこっ、

ううううん…っ♡

種付けプレスでっ、子宮支配されてっ、イキますっ、イギます…っ♡

イカせてください…っ♡ おまんこっ、イカせて…っ♡

中出ししてっ、種付けしてっ、孕ませて…っ♡

赤ちゃん、産ませてください…っ♡ うっあっああああ…っ♡

ん、んあ、んっ、うん、あんっ、あ、あっ、あんっ、いやんっ♡

あ、んっ、ん、んう、んっ…♡

んっいつ、んっううっ、イグイグイグイグっ、イグイグイグイグう…♡
はっああっ、ううっああっ、んううあっ、つくううん…♡

っあああっ、ああああっ、んうあっ、んうあっああああああ…♡

(絶頂) うううあっああああああ…♡

っあああっ、はっああああっ、うううあっ、んっいいいい…♡

あっああっ、中っ、びゅくびゅくっ、射精い…♡

孕ませ射精…っ、種付けっ、精子っ、注がれてえ…♡

子宮っ、いっぱい…♡ うっうっうっ…♡♡

奥っ、たぶたぶ…っ、精液いっぱいに、詰め込まれて…♡

っふっ、っふう、うっふっ、んっううん…♡♡

っはあ、っはあ、んっあ、はあああ…♡

は…、は…、んっああ、はっあああ…♡♡

ああ…、好きです…♡ 大好き…♡ 愛してます…♡♡

っふう、はぁ…っ♡

私は…あなたのものです…♡ あなたの女にしてください…♡

赤ちゃん、孕ませてくれて…ありがとうございます…♡

はぁ、はぁ、んうん、はっぁぁ…♡

ふう、ふう、っふううう…♡「



11章

姉「こうして三人で集まるのも、久しぶりですね♡

と言っても、もうすっかり夜になってしまいました…♡」

妹「私たち二人とも、こんな時間になるまで、

いろいろと忙しかったですから♡

でもその分、あなたにはこの里を思う存分

楽しんでいただけたようですね♡」

姉「では、今日の疲れを癒すためにも、また温泉に浸かりましょうか♡」

妹「そうですね♡今ならきつと、すばらしい夜景を楽しめますよ♡

ふふふ…♡」

姉「っはあ…♡ 何度入っても、いいお湯です…♡」

妹「思った通り、夜景もとてもすばらしくて…♡

感動するような景色でしょう？

偶然とは言え、夜に集まったのは、逆によかったかもしれませんね♡」

姉「そうね♡ ふふふ…♡

ところで…スサノ♡ 例のアレは、もう…？♡」

妹「ふふ…♡ はい、大丈夫ですよ、姉様♡

こちらに…持ってきております♡

今朝完成したばかりの、特上のお酒です♡」

姉「あは♡ よかった…♡ やっぱこれがないとねえ♡」

妹「ええ♡ では…失礼して、いただきせてもらいますね♡」

姉「(飲む) んく…♡ んう、ぐく…♡ ふはあ…♡」

妹「(飲む) んう、ぐく、ぐく…♡ んっはあ…♡」

姉「ああ、美味しい…っ♡ さすが特上…松クラスのお酒…♡」

妹「先ほど完成したばかりで、今飲んだ分しかありませんが…♡

その味も、効果も…んっう…っ♡

とても、っああ…っ、すばらしくっ…っ♡「♡

姉「あああ、あはっ♡お酒、回って…っ♡

っああっ、うああっ、出る、出るっ…っ♡「♡

妹「うっあっああああ…っ♡

っああっ、はっああああ…っ♡「♡

姉「っはあ、ああっ、母乳、溢れ…っ♡くうううん…っ♡「♡

妹「おっぱい、止まりま、せん…っ♡

思っていたより、さらに、強力で…っ♡「♡

姉「っはあ、っふうっ、くううう…っ♡

身体の火照りも、今までで一番…っ♡あっあ、はっああ…っ♡

早く、子作り…っ♡おまんこえっち、しましゅう…っ♡「♡

妹「夜景を楽しみながらの、最上子作り…っ♡楽しましよう…っ♡「♡

姉「っはあ、はあ、んっはあ、はっああ…っ♡

んっああん…っ♡ うううっ、ああああ…っ♡

やん、あんっ、いや、あん、あんっ、あう、うんっ、あ、んっ♡

んっ、うん、あんっ、あ、あっ、あんっ♡

ん、あん、はあ、ああん、うん、あんっ、あっ、んあ、ああんっ♡

ああ、あん、うん、うつふ、うん、あは、あんっ、あんっ、あんっ♡

うううん…っ♡

ううっああっあああ…っ♡

おまんこ交尾っ、気持ちいいです…っ♡ ううううん…っ♡

お酒のせいで、全身、敏感…っ♡

ドスケベ発情止まらなくてっ、うつああああ…っ♡

(ディープキス5秒)

すっきっ、好きっ、好き好きっ、大好きですう…っ♡

(ディープキス5秒)

妹「っはあ、っはあ…っ♡ 私も、あなたを早く、感じたい…っ♡

っふう、っふう、っはあ…っ♡

お耳を舐めて、おチンポ、心地よく…っ♡

(耳舐め5秒)

っはぁ、っはぁ、っふうう…っ♡

好き、好き、好き好き、っふううう…っ♡

(耳舐め5秒)

うっぁぁぁ…っ♡

好きって言うだけで、おっぱい、溢れ…っ♡

背中にたっぷり、ぶちまけてしまってえ…っ♡

うっう、っはぁ…っ♡ おっぱい、むにむに、押し付けて…っ♡

母乳塗りたくってえ…っ♡ ううぁぁ…っ♡

っふう、はぁ…っ♡

母乳のお加減は、いかがですかぁ…っ♡ あはぁ…っ♡

(耳舐め5秒)

っはぁ、っはぁ、好き、好き、好き、好き…っ♡

(耳舐め5秒)」

姉「ん、んぁ、あん、ぁぁ、あん、ぁぁ、んっ、んふ、んっふ、

ぁぁ、ぁぁ、ぁぁん、んぁん…♡

んっうあっ、あっふっ、おっ、んっお、んうっ、んいい…っ♡

はっ、はっ、んっふう、はぁぁぁ…っ♡

っぁぁぁ…っ♡子宮、疼いてえ…っ♡

孕ませ精子っ、中につ、欲しくなってえ…っ♡

もう何度も注いでもらってるのにつ、うぁぁぁ…っ♡

妊娠欲求、止まらないいい…っ♡

はっ、はぁっ、んっあっ、はぁぁぁ…っ♡

んっ、んっ、んっ、んうう…っ♡

っふう、ふう、っはぁ、はぁ…っ♡あっ、んっぁ、んうぁぁ…っ♡

はぁぁ…っ♡

(ディープキス5秒)

っへあっ、はぁぁあっ、好きっ、すっきっ、大好きっ、大好きい…っ♡

(ディープキス5秒)

赤ちゃんください、赤ちゃんくださいっ、

妊娠っ、種付けっ、私のことっ、ママにつ、ママにい…っ♡

っぁぁぁ…っ♡

母乳っ、出っぱなしでえ…っ♡

飲んでっ、飲んでくださいっ♡

おっぱいちゅうちゅっ、おっぱいへへっ♡

うっあっあああ…っ♡はっああっ、んっいいいいん…っ♡

妹「っふう、っふう、好き、好き、好き、好き…っ♡

(耳舐め5秒)

っああ…っ♡

おっぱいどくどく、止められない…っ♡

背中にいっぱい、母乳こすりつけて、ううああ…っ♡

乳首、こすれてっ、気持ちいいっ、くううう…っ♡

(耳舐め5秒)

っはあ、っはあ、大好き、大好き、

あなたのことが、好き、好き、好き…っ♡

(耳舐め5秒)」

姉「あつく、んううう…っ♡んっひいっ、はああ…っ♡

あっ、っはあっ、んううあっ、はああ…っ♡

っはあっ、っはああ…っ♡あっ、あっ、んっあっ、はああ…っ♡

んっいいっ、ううっあっああああ…っ♡

うううあつ、んつくつ、おつ、あつ、んっうううああ…っ♡

おまんこっ、熱くっ、はっ、あつ、ああああ…っ♡

ううっあつ、イキますっ、おまんこイキますっ♡

孕ませおチンポ気持ちよすぎてっ、ふううん…っ♡

っああああ…っ♡ イッグ、イッグっ、うああっ、くううん…っ♡

出してっ、出してくださいっ、んっひっ、ううっああ…っ♡

くううっ、んいいい…っ♡

孕ませザーメン、中出し、びゆるびゆるう…っ♡

中出しっ、射精っ、おまんこ妊娠っ、お願いしますっ、

お願いしますっ、ううあつ、はっあああ…っ♡

妹「出して、出して、孕ませて、孕ませてください…っ♡

(耳舐め5秒)

姉様孕ませて、私のことも孕ませて、

二人いっしょに、あなたの子供お…っ♡

(耳舐め5秒)

んっうううっ、はっあああ…っ♡

(耳舐め5秒)」

姉「イクイクイクイクっ、んいっくっ、ううんっ、っはあ、

っはあ、んっはあ、んっいいいい…っ♡

出る出る出る出るっ、んうああっ、でっるっ、

でっるっ、ううううああ…っ♡

ううあああっ、ああああっ、んいいああっ、はっあああん…っ♡

(絶頂) んうああっあああああ…っ♡

うあああっ、んっひっ、んっいいいいあああ…っ♡

中出しっ、どくどくくっ、子宮っ、いっぱい…っ♡

うううあっ、んうああっ、んっひいっ、っあっあああ…っ♡

子宮どぶどぶっ、種付けいっぱい、出えます…っ♡ 出されています…っ♡

あなたの赤ちゃんっ、中でっ、種付けえ…っ♡

ううっ、んっくっ、はっああっ、んうあああ…っ♡

ううううっ、くっうううん…っ♡ 「♡」

妹「はー…、はー…、はー…っ♡

次は、私も…っ♡ 早く私も、あなたの赤ちゃん、

孕ませお射精で、種付けしてほしいです…っ♡

っあああ…っ♡ 期待するだけで、おっぱいいい…っ♡

っはあ、っはあ、んっあっ、んっうんっ♡

っあっあああああ…っ♡ おチンポ、おチンポお…っ♡

んっ、あっ、あっ、ああああ…っ♡

あっ、あっ、あっ、あっ、ああああ…っ♡

っはあっ、っはあっ、んんんっ、はっ、ふうっ、っはあっ、ああああ…っ♡

はっ、ふっ、はっ、はっ、はあっ、んうあああ…っ♡

んうあああっ、ああああっ、あっ、うああっ、ああっ、んうあああ…っ♡

はっ、はあっ、ふうううっ、んうあああ…っ♡

はあっ、はあっ、んっあ、あああ…っ♡

うあっあああああ…っ♡

んっいいっ、おっぱいいっ、ちゅうちゅうってっ、

ううあっ、んっううああ…っ♡

授乳交尾い…っ、好きですっ、好きいい…っ♡」

っはー…っ、はああ…っ♡ああ、おっぱい、まだ止まりません…っ♡
私も、あなたの背中におっぱい、こすりつけてえ…っ、んっうん…っ♡
母乳石けんおっぱいスポンジ、ごしごし、ごしごし…っ♡

うあああ…っ♡

はっああっ、くううん…っ♡

好きっ、大好きっ、あなたもっ、あなたのおチンポもっ、
全部好き、全部好き…っ♡

(耳舐め5秒)

っはあ、っはあ、好き好き、好き好きっ、うううっ、あああ…っ♡
っくっうあああ…っ♡

(耳舐め5秒)」

妹「あああっ、あああっ、っんんっ、っああっ、っんっ、
んんっあっんんいつ、いつ、いつああっ、あっ、っんん…♡
んっううううっああっ、っあっ、ああっ、っんんっ、んんっ♡
っあっあああ…っ♡おっぱいたくさん吸われてるのにつ、
まだまだどんどん、溢れてっ、こぼれてえ…っ♡
っあああっ、全身ぞくぞく、止まらない…っ♡
身体中がっ、あなたのことっ、好きってっ、大好きってっ、

くううんっ、っああああ…っ♡

すつきっ、すつきっ、はああっ、うあああ…っ♡

赤ちゃんっ、くださあい…っ♡産ませてください…っ♡

あなたの子供っ、何人もお…っ♡

あっ、ああああっ、あああっんんっああっ、あんんっ、あっ、

あっんんっ、っいいっ、っいいっ、いいいあああ…っ♡

うあああああ…っ♡

好きっ、好きっ、すつきいっ、くうううん…っ♡

はっ、はっ、はあ、んっあ…っ♡

(ディープキス5秒)

っへあ…っ♡ああ、べろきすう…っ♡

(ディープキス5秒)

っあああ…っ♡

べろきす気持ちよすぎてっ、また、おっぱいい…っ♡

(ディープキス5秒)

んっ、んんっうううっ、うああっ、ああああああんっ♡

(ディープキス5秒)」

姉「っふう、っふう、はぁ…っ♡

好き、好き、大好きですう…っ♡

っぁぁぁ…っ♡

好きすぎて、あなたのことを思うだけで、母乳、噴き出てえ…っ♡

お腹が疼くう…っ♡

種付け済みの子宮、きゅんきゅんしちゃいますう…っ♡

(耳舐め5秒)

っはぁ、っはぁ、っぁぁぁ…っ♡

くっふう、うううっ、っぁぁっ、ううう…っ♡

(耳舐め5秒)

愛してます…っ♡ 愛してますううう…っ♡

(耳舐め5秒)」

妹「ううぁぁっ、ぁぁぁぁっ、イグイグイグイグっ、おまんこイッグっ、

種付け交尾っ、おまんこアクメえ…っ♡ ううぁぁぁ…っ♡

ください、くださぁい…っ♡

ザーメンくださいっ、中っ、注いでください…っ♡

(ディープキス5秒)

淫乱巫女の孕み願望満々の子宮う…っ♡

真っ白種汁でいっぱい埋めてえ…っ♡

ザーメンプールにしてください…っ♡

(ディープキス5秒)

っあああああ…っ♡くううつ、あああ…っ♡

(ディープキス5秒)

んいっぐっ、イックっ、はっああっ、うっあああ…っ♡

んっひっいいい…っ♡」

姉「孕ませてえ…♡孕ませてえ…っ♡

姉妹同時に、ボテ腹妊娠…っ♡

二人いっしょに幸せにしてえ…っ♡

二人いっしょに、あなたのお嫁さんにしてくださあい…っ♡

(耳舐め5秒)

っあああ…っ♡好きっ、好きいつ、だあい好き…っ♡

愛して、ますう…っ♡

っはぁ、はっぁぁぁ…っ♡

(耳舐め5秒)

好き好き好きいい…っ♡」

妹「ううぁぁっ、出るっ、ザーメン出るっ、おチンポぎゅうって、奥にっ、
くっついてえ…っ♡

ぁぁぁぁっ、イックっ、イックっ、おまんこっ、うぁぁぁぁぁ…っ♡
イクイクイクイクっ、孕みアクメえっ、うっぁぁぁぁぁ…っ♡
んいっくっ、イックうっ、ふうぁぁぁぁっ、はっぁぁぁん…っ♡
ぁぁっ、うぁぁっ、くっぁぁぁっ、ぁっぁぁぁぁ…っ♡

(絶頂) んいいぁっぁぁぁぁ…っ♡

ううっぁぁぁっ、ふうっぁっ、はっ、ぁっ、ううっ、んうぁぁぁ…っ♡

中出しっ、精液っ、ぶびゅううう…っ、ぶっぴゅううう…っ♡

子宮っ、ごくごくっ、熱々ザー汁っ、喜んでっ、飲み干してえ…っ♡

うううぁっ、んっぁっ、くっぶづっ、うううん…っ♡

ううっ、ぁぁっ、好きっ、中出し好き…っ♡

あなたに孕まされるのっ、好きっ、すっきい…っ♡

っああああ…っ♡

っはあ、はあ、はあ、っくうん…っ♡

姉「ふー…っ、ふー…っ、はー…っ♡

はあ、はあ…♡ 中出し、ありがとっございました…♡

ふう、ふう…♡

でも、まだ…私たち…っ♡ 足りません…っ♡

もっと、妊娠汁、孕ませ汁、お腹が欲しがってえ…っ♡」

妹「はあ、はあ…っ♡ 本当は、ダメなのですが…っ♡

もう、ここまで来たら…♡

特別です…♡

あなたのことを、この奥の…子作りの湯に、ご案内します…っ♡」

姉「子作りの湯…っ♡ あは…っ♡

ええ、それはとっても、いい考え…っ♡」

妹「そこで、もっといっぱい、交わり合いましう…っ♡

確実に、絶対に、私たちが妊娠するように…っ♡

姉「子作りの湯の中で…っ、最高の孕ませセックス、しましうね…っ♡

ふふふふふ…っ♡

●
12章

姉「っはあ、っはあ、ふううん、はあ…っ♡

ここは、ですねえ…♡ 子作りの湯と言うように…♡

あちらの温泉よりも、さらに直接的に、

孕ませ子作りに特化したものになっているんです…♡」

妹「ただ、湯量は非常に少なくて…この通り、

膝までさえも浸からない、ごく浅いもの…♡

しかし、だからこそ、交尾のために寝そべることができるので…♡

どんな体位でも、自由自在…♡」

姉「お湯が身体を包み込んで、衝撃を和らげてえ…♡」

妹「最高の環境で、子作り交尾ができるのです…♡」

姉「はー…っ、はー…っ、んっはぁ、っはぁ…っ♡ふふふ…っ♡」

妹「はっぁ、んっはぁ、ふううん、はっぁぁ…っ♡ふふふ…っ♡」

姉「本来ならば、里長のみが許される、子作りの湯での種付け交尾…っ♡」

妹「里の英雄であるあなたならば、許されるでしょう…っ♡」

姉「さぁ、始めましょう…っ♡」

妹「私たちの…最高の、孕ませ子作り…っ♡」

姉「さぁ…っ、来てください…っ♡」

あああん…っ♡

んうっつあああん…っ♡おチンポ、おチンポおお…っ♡

ああぁ…っ、抱擁えっちい…っ♡最高ですう…っ♡

あっ、あっ、っああぁっ、んっ、ああぁあんっ、んっああぁっんっ、

んいっっ、いっいっいっいっ…っ♡

いいっあつ、んんんうっ、うっああつ、あああああつ、ああんっ、
んんっ♡

っああっあああ…っ♡

ううんあつ、はっああん…っ♡

んんんああんっ、あああっんいいいいいいいっ、
っああっ、んんんっ、っううっ、うあつ、ああ…っ♡「

妹「っふう、っはあ、っはあ…っ♡

強烈ピストン…っ、ものすごい勢いで…っ♡っああ…っ♡
見ているだけの私の方まで、孕まされてしまいそう…っ♡
っふー…っ、っはー…っ♡

ああ…っ、また、背中におっぱい、こすりつけてえ…っ♡
んっうん、ああ…っ♡

くっふう…っ、ううううん…っ♡

(耳舐め5秒)

おチンポのお手伝い、いただきますからあ…っ♡

(耳舐め5秒)

ううっ、ああっ、んっあんっ、はああ…っ♡

どうか、姉様をお…っ♡孕ませてくださあい…っ♡

(耳舐め5秒)

子宮、隙間なんてなくなるぐらい、みっちりザーメン詰め込んでえ…っ♡
どっぷり中出してあげてください…っ♡

(耳舐め5秒)」

姉「んんっ、んっあぁっ、あぁっ、っんんっ、っあぁっ、あんんいっいっ、
っあぁあぁあっんっ、んううっ、うあぁっ、あっ、あっん…っ♡
んあっ、っんっ、んあっ、っんっ、んいいいっいっいっ、っあっ、
あぁあぁあ…っ♡

っうんあっ、あぁっ、おっぱいっ、たくさんっ、またあ…っ、
飲んでくださいい…っ♡

栄養一杯母乳飲んでっ、おチンポ元気にい…っ♡

うあっ、あんっ、あぁあぁあっんっ、あぁっ、あんっ、っいっいっ…っ♡
んううあっ、はっああん…っ♡」

妹「いつでも出してくれていいですよ…っ♡

一度と言わず、二度でも、三度でもお…っ♡

大量お射精で、孕ませ交尾い…っ♡

(耳舐め5秒)

大好きなあなたに孕まされたいです…っ♡ 姉様も私もお…っ♡

っああああ…っ♡ 孕ませて、孕ませて♡ 妊娠お願いしますう…っ♡

(耳舐め5秒)」

姉「うあああっ、んんんっあっ、ああっんっ、んんああんっ、

っいつ、いいいいっいつ、いいいつあああ…っ♡

んうあっ、あああっ、んうううあっ、ああっ、はっあああ…っ

ううっあああああ…っ♡ イックっ、イックッ、おまんこイックっ、

んっうんっ、はっああん…っ♡

孕むっ、孕むっ、おチンポずっぱり奥まで突き入れられてえ…っ♡

ホールドえっちでおチンポしゅきしゅき抱きしめながらっ、

イギますっ、イキますう…っ♡

あんっ、んっ、あんっ、あんっ、んっ、ああんっ、あんっ、

あああんっ、あんっ、あんっ♡

っああっ、んっあっ、ううんっ、はっああん…っ♡

(ディープキス5秒)

(キスしながら話す) 好っき、好きっ、好き好きっ、

好っきいいいい…っ♡

(ディープキス5秒)

っはああ…っ♡

出してください、出してっ、射精っ、孕ませてっ、

種付けっ、んうああああ…っ♡

赤ちゃんくださいっ、赤ちゃんくださいっ、くださいっ、くださいっ、

っあああっ、イックううう…っ♡」

妹「孕ませて、孕ませて、孕ませて、孕ませて…っ♡

孕ませて孕ませて孕ませて孕ませて孕ませてえ…っ♡

(耳舐め5秒)」

姉「あんっ、あんっ、んっ、あんっ、あんっ、あんっ、あんっ、んっ、んっ、

ああんっ、んっ、ああんっ、あんっ、んっ、あああ…っ♡

ううっあっああっあああ…っ♡

(絶頂) ううあっああああ…っ♡

はっっっあああんっ、んうあっあああああ…っ♡

っううあっ、精液っ、熱いのっ、どぶどぶう…っ♡

はあっくっ、んうんあっ、ううんうあっ、んっいいいい…っ♡

っあああ…っ♡重いっ、ザーメンっ、どぶどぶっ、ぶっびゅうう…っ♡

っあああ…っ♡子宮にっぱいっ、赤ちゃんの素お…っ♡

ふっうっ、っくうんっ、っああっ、うあああ…っ♡

っふう、っううっ、うっあっ、んっいいいい…っ♡

んっいいっ♡

っああああ…っ♡っはあ、っはあ、っあああ…っ♡「♡

妹「っはー…っ、っはー…っ、はっあああ…っ♡

うあっ♡

っああっ、っふうっ、くうっううん…っ♡

うっあっあああ…っ♡おチンポ、来まし、った…っ♡

一気に奥、奥う…っ♡

っあああああ…っ♡

ああんっ、ああんっ、あんっ、ああんっ、あっくう…っ♡

んっ、あんっ、ああああんっ、ああんっ、ああんっ、

ああああんっ、あんっ♡

うっあああ…っ♡おチンポっ、セックスっ、どちゅどちゅっ、

っあああ…っ♡

おチンポ好きですっ、子作りおチンポっ、好きっ、好きっ、

すっきいっ、っあああ…っ♡

(ディープキス5秒)

っへあっ、あああっ、んっいいっ、あああ…っ♡

姉「ああ、はあ、んっうん、ああ…っ♡

今度は、スサノの番ですよ…っ♡

私の大事な妹、孕ませてくださいね…っ♡

私も、んっうん…っ♡

母乳ローションおっぱいマッサージい…続けますからあ…っ♡

んっあっ、はっあん…っ♡

ううああっ、くううん…っ♡どうか、スサノお…っ♡孕ませてえ…っ♡

(耳舐め5秒)

ああ、愛するあなたに、二人とも…っ♡孕まされたいんですう…っ♡

(耳舐め5秒)」

妹「あんっ、ああんっ、うあんっ、ああんっ、うんっ、んっ、あんっ♡

あんっ、んっ、んっ、あうんっ、あんっ、んっ、うあんっ、あんっ、うんっ、

あんっ、んっ、うあんっ、ああんっ♡

んっひっいいいん…っ♡っああっ、うううああああ…っ♡

(ディープキス5秒)

おまんこっ、子宮っ、プレスされっ、てえ…っ♡

おチンポ突き刺され、るう…っ♡

(ディープキス5秒)

っへあ…っ♡お口もっ、子宮もっ、ディープキスう…っ♡

っああっ、こんなっ、子宮屈服交尾っ、こんなのっ、っあああ…っ♡

孕まない、わけがあ…っ♡

(ディープキス5秒)

あんっ、あああうああんっ、ああうああんっ、うああんっ、ああうあんっ、

ああんっ、ううん…っ♡

うううう…っ♡ 妊娠確実種付けプレスう…っ♡

気持ちよくってっ、っああっ、頭っ、おチンポっ、ばっかりにい…っ♡

(ディープキス5秒)

チンポっ、おチンポっ、くうんうあっ、っああああ…っ♡

(ディープキス5秒)

好きっ、好きっ、孕ませ交尾い…っ♡

あなたのことっ、大好きで…っ、発情、止まらないいい…っ♡

(ディープキス5秒)」

姉「っはあっ、っふうっ、好きっ、大好きっ、愛してます…っ♡

(耳舐め5秒)

だから、孕ませて…っ♡ 姉妹一緒に、あなたの子供お…っ♡

三人で幸せになりました…っ♡

みんないっしょに、楽しい家族生活をお…っ♡

(耳舐め5秒)

種付け、妊娠…っ♡

赤ちゃん、赤ちゃん、あなたのっ、かわいい赤ちゃんをお…っ♡

(耳舐め5秒)」

妹「うっあああっ、っあああっ、イグイグっ、イッグっ、
くうんっ、はっああああ…っ♡

孕むっ、孕むっ、赤ちゃんっ、出来ますっ、くうっうん…っ♡

孕みますからっ、今っ、出されたらっ、確実にい…っ♡

うっああああ…っ♡

赤ちゃん孕むう…っ♡ 妊娠するう…っ♡

ううああっ、くっあああああ…っ♡

んっあっああああ…っ♡ おっぱいっ、吸われ…っ♡

うっあっああああ…っ♡ イッグっ、乳首もイックっ、

母乳噴き出しアクメっ、いっしょにっ、しちゃいますっ、

うあああああ…っ♡

ああんっ、んっ、うあんっ、あんっ、んっ、うんっ、んっ、

うああんっ、ああうんっ、ああんっ、あうう…っ♡

んうあっ、ああああっ、出してっ、中出しっ、中出しっ、

お願いしますう…っ♡

っああああ…っ♡」

姉「孕ませて、孕ませて、孕ませて、孕ませてえ…っ♡

(耳舐め5秒)

妊娠、種付け、孕ませ射精…っ♡

孕ませて孕ませて孕ませてえ…っ♡

(耳舐め5秒)」

妹「ううああああ…っ、イクイクイクっ、んいっくっ、いっくっ、

っああんっ、ふんうあああああ…っ♡

ううううっ、くうううっ、んうううっ、はっああああ…っ♡

(絶頂)んiiiiiiiiいん…っ♡

んうあああっ、はあっあああああ…っ♡

っああっ、中出しっ、ぶっびゅうううう…っ♡

くうううんっ、はっああああん…っ♡

子宮っ、ぶっびゅうっ、孕ませ汁っ、いっぱいに…っ♡

っああっ、入り口っ、塞がれてえ…っ♡

ぶびゅ、ぶびゅ、ぶっびゅううう…っ♡

ああっあああ…っ♡はっ、はっ、はっあっ、くうううん…っ♡

ふー…っ、はー…っ、はっああ、ふうううう…っ♡

はあ、はあ、くうううん…っ♡

んくっあっ♡

っあああ…っ♡ はあ、っはあ…っ♡

♡」

姉「はあ、はあ…♡ あはあ…っ♡

これで、姉妹同時種付け、終わりましたね…っ♡ はあ、はあ…♡
でも、これで終わりでは、ありません…っ♡」

妹「せっかくの、子作りの湯…っ♡

これだけで終わるには、もったいありませんから…っ♡」

姉「ふう、はあ…♡ ほら、こちら、いかがですか？♡」

妹「私と姉様、お尻を並べて…おまんこサンドイッチです…っ♡」

姉「どちらのおまんこに入れてもらっても構いません…っ♡」

妹「どちらのおまんこ、種付けしてもらっても構いません…っ♡」

姉「あなたの望むまま…っ♡」

妹「あなたの思うまま…っ♡」

姉「おチンポ孕ませ交尾、してください…っ♡」

妹「おチンポ孕ませ交尾、してください…っ♡」

姉「っあああああん…っ♡ おまんこっ、ずっぶりい…っ♡

っあっああああ…っ♡

ああああうんっ、あんっ、あんっ、うんっ、うんっ、んっ、ああんっ、

うんっ、ああんっ、んっ、あんっ、んっ、うんっ、んっ、っくう…っ♡

んっひいいいん…っ♡

んっ、ああうあんっ、あんっ、んっ、うんっ、ああんっ、うあんっ、ああう

ああうあ…っ♡」

妹「っあっ、うっああっ、姉様がっ、ずんずん突かれて…っ♡

衝撃がっ、こっちにもっ、伝わってえ…っ♡

んっうあっ、っああっ、くううん…っ♡

っはあ、あっあああ…っ♡」

姉「んっあっ、あっはあっ、んううん…っ♡

んっひいっ♡」

妹「ううっあっあああ…っ♡

今度はっ、こちらにい…っ♡おチンポっ、ずぶずぶうっ♡

んっあっ、あつくうっ、はっ、ああっ、んっうああああ…っ♡

んあっ、あん、んくっ、んうっ…、んあ、ああん、あっ、あんっ、

んう、んあ、んあっ、あっ、あっ、あっ…♡

んっ、あん、んあ、あつく、んっく、いや、いあ、ん、んうっ、

んあ、んあう…♡

ううあっ、っあああ…っ♡

交互にっ、ずぶずぶう…っ♡っああっ、っくうん…っ♡」

姉「はっあ、あっああっ、おまんこっ、熱い…っ♡

入ってないのにっ、スサノの気持ちよさそうな顔と声を、見ていると…っ♡

私までえ…っ♡

んっうんっああ…っ♡はっああ、んうあああ…っ♡」

妹「んっ、ああ、ああんっ、あんっ、いや、やん、んあう、あう、

あん、あんっ、んあっ、んあうっ…♡

ふっくう…っ♡

うっく、うぐ、うあ、うあん、あん、はあっ、あはっ、あはあっ…♡

くっううん…っ! ? ♡

姉「んっいいいあ…っ♡また、おチンポお…っ♡うあっあああ…っ♡
あっ、ああっ、あっ、はあっ、あんっ、あん、あんっ、やんっ、ふあっ♡
あっ、あっい、んあ、ああん、あっ、あんっ、んう、んあ、んあっ、
あっ、あっ、あっ、あっ…♡

っああっ、おチンポっ、いつ来るかっ、わからなくってえ…っ♡
ドキドキして…っ♡

ん、っく、ん、んふう、んあ、あう…♡ひあ、あ、んあっ、ああっ、
ううあっ…♡

うっあああ…っ♡

妹「んうううう…っ♡

んあ、んう、あん、うん、あん、あんっ、ん、んあ、はあ、あふ、
ふあっ…♡

んっ、あっ、あう、んっ、んうっ、ひあ、っああ、んあう、んっく、
くあ…っ♡

っあっ、うああっ、おチンポっ、んうああっ、おチンポっ、
気持ちいいですう…っ♡

はあっ、んんあ、っくあ…っ、んうっ♡

ああん、うん、あんっ、あっ、んあ、ああ…っ♡

孕ませチンポ好きっ、全力種付け交尾い…っ♡ 最高ですう…っ♡

ひい、あああ、ううあっ…っ♡ ああ、ん、んふ、んあ、んう、

あ、っああ…あ、ああっ、ん、んふう、んっ、んあ、あん、んう…っ♡

んあ、うつふ、うん、あは、あんっ、あんっ、あんっ♡

ん、んあ、あん、ああ、あん、ああ、んっ、んふ、んっふ、ああ、

ああ、ああん、んあん…っ♡

んうああ…っ♡「♡」

姉「くうっうあああ…っ♡

んあっ、あんっ、あっ、んあ、ああんっ、ああ、んっ、うん、あんっ、

あ、あっ、あんっ、やんっ、ああ、うあんっ♡

っああ…っ♡ おっぱい、止まりません…っ♡

母乳っ、いっぱい、溢れてえ…っ♡

あん、うん、あん、あんっ、ん、んあ、はあ、あふ、ふあっ…っ♡

うううっ、もうっ、もうっ、おまんこっ、限界…っ♡ あああ…っ♡

っあああ…っ♡「♡」

妹「んっああああ…っ♡

ああ、ん、んふ、んあ、んう、あ、っああ…あ、ああっ、ん、
んふう、んっ、んあ、あん、んう…っ♡

うっあああ…っ♡ 私もお…っ♡ もっ、イキそ…っ♡

またっ、おまんこアクメえ…っ♡

うううっ、くううう、はっあ、あっあああ…っ♡

っはあっ、はいっ、出して、出して…っ♡

中につ、精液い…っ♡ 好きなだけ、いくらでもっ、おまんこの中あ…っ♡

くうっうううう…っ♡

出して、出して、出してえ…っ♡

んあ、んふう、うう、うあ、あう、んう、ん、んっく、くう…んんんう…っ♡

ううっ、っああっ、んうああっ、はっああ…っ♡

んあっ、ん、んあ、あん、ああ、あん、ああ、んっ、んふ、んっふ、ああ、

ああ、ああん、んあん…っ♡

うううあっあああ…っ♡

んっいいっ!?!♡」

姉「えっあああ…っ!？」

ん、んあ、んっ、うん、あんっ、あ、あっ、あんっ、いやんっ♡あ、んっ、ん、んう、んっ…♡

ううあっあああ…っ♡

(絶頂) んっいいいいん…っ!？

射精っ、中っ、出てっ、びゅるびゅるう…っ♡

そんなっ、中っ、私にっ、んっううあっあああ…っ♡

イックっ、イックっ、不意打ち種付けっ、いっぐっ、イッてる、

イッてますうっ、っあっあああ…っ♡

っふうううっ、っあああっ、んっあっ、ううううん…っ♡

っふう、っはあ、んっああっ、あっあああ…っ♡

んっひいいん…っ♡」

妹「うああっあああ…っ♡

やん、あんっ、いや、あん、あんっ、あう、うんっ、あ、んっ♡

うっあっ、おチンポっ、たった今っ、射精したばかりっ、なのにい…っ♡

くっううん…っ♡こんなに硬くっ、熱くっ、っああ…っ♡

まだまだ種付けっ、する気っ、いっぱいえ…っ♡

あああ…っ♡

んっ、うん、あんっ、あ、あっ、あんっ♡

ん、あん、はあ、ああん、うん、あんっ、あっ、んあ、ああんっ♡

うっあああ…っ♡」

姉「ああ、あん、うん、うつふ、うん、あは、あんっ、あんっ、あんっ♡

ううっああっ、私はっ、もう…っ♡中っ、出されているのに…っ♡

っああああ…っ♡

んっあっ、はっああっ、精液まみれのおまんこっ、かきまわされてっ、

っううん…っ♡

ふっああああ…っ♡

ん、んあ、あん、ああ、あん、ああ、んっ、んふ、んっふ、ああ、

ああ、ああん、んあん…♡

んっうあっ、あっふっ、おっ、んっお、んうっ、んいいい…っ♡

はっ、はっ、んっふう、はあああ…っ♡

んっひっいいいん…っ♡

んっああっ♡」

妹「うあっあああ…っ♡

はっ、はあっ、んっあっ、はあああ…っ♡

んっ、んっ、んっ、んうう…っ♡

んっううあっ、うううんっ、ザーメンでっ、どろどろのおチンポっ、

突っ込まれてえ…っ♡うっあっ、はっあああ…っ♡

子宮っ、反応しちゃいます…っ♡おチンポっ、ぎゅうぎゅうっ、

ちゅうちゅうっ、ザーメンおねだりい…っ♡っあああ…っ

っふう、ふう、っはあ、はあ…っ♡あっ、んっあ、んうああ…っ♡

はああ…っ♡

ううあっ、おまんこっ、熱くう…っ♡はっあああ…っ♡

またっ、いくっ、っあああっ、ううんんあああ…っ♡

子宮っ、アクメえ…っ♡来ますっ、来ますっ、っあああ…っ♡

んうううっ♡」

姉「うっあああ…っ♡

んっああっ、はっあああ…っ♡

んっああっ、あのっ、はっあああ…っ♡

私のおまんこっ、使ってくれるのはっ、ありがたいのですが…っ♡

今はどうか、スサノのおまんこにっ、んっうん…っ♡

私はもう、充分ですからあ…っ♡うっっ、っあああ…っ♡

っああっ、んっいいっ、子宮っ、ザー汁満杯の子宮っ、ぐりぐりっ、

うれしいっ、ですけどお…っ♡んっひいいん…っ♡

あっく、んううう…っ♡んっひいっ、はああ…っ♡

あっ、っはあっ、んううあっ、はああ…っ♡

っああっ、だめっ、おチンポびくびく…っ♡出されるっ、まだあ…っ♡

スサノより多くっ、精液っ、中出し…っ♡

だめですっ、だめっ、うれしいけどっ、だめですう…っ♡

っああああ…っ♡

っはあっ、っはああ…っ♡あっ、あっ、んっあっ、はああ…っ♡

んっ、あっ、あっ、ああああ…っ♡

あっ、あっ、あっ、あっ、ああああ…っ♡

んうっあああ…っ!？♡」

妹「んっいいい…っ♡

っはあっ、っはあっ、んんんっ、はっ、ふうっ、っはあっ、ああああ…っ♡

はっ、ふっ、はっ、はっ、はあっ、んうあああ…っ♡

（絶頂）ふうあっああああ…っ！？

ああああっ、んっいいあっ、イグイグイグっ、っあああ…っ♡

射精っ、中出しされてっ、イッグっ、っああっああああ…っ♡

種付けアクメっ、うううんっ、ふっあっああああ…っ♡

うっううん…っ♡ 一番奥っ、流し込まれて、ます…っ♡

うっあああ…っ♡

はっあああっ、んっああっ、ひっ、ふっ、ふううあっ、

くっああああ…っ♡

っはー…っ、っはー…っ♡ ふっ、ふっ、うっふっ、くっううん…っ♡

んっあああ…っ♡ はあ、はあ、はあああ…っ♡

姉「っはあ、はあ、はあ…♡ あは…っ♡

結局、それぞれ、同じ回数…中に出してくれたんですね…♡」

妹「私たち二人とも、平等に、愛していただいて…♡

本当に、ありがとうございます…♡

そういうあなたが、大好きです…♡」

姉「さあ…♡ まだまだ時間はありますよ…♡」

妹「もうすっかり、孕んではいますが…♡

だからと言って、こんなところで終われませんよね…っ♡」

姉「だから、まだまだ…おチンポ勃起する限り…♡」

妹「金玉に精子、残っている限りい…♡」

姉「孕ませ交尾…続けましょうね…♡」

妹「孕ませ交尾…続けましょうね…♡」

姉「ふふふふふふ…♡」

妹「ふふふふふふ…♡」



13章

姉「んうあああつ、あああつ、あつ、うああつ、ああつ、

んうあああ…っ♡はつ、はあつ、ふうううつ、んうあああ…っ♡

はあつ、はあつ、んっあ、あああ…っ♡

はっああああ…っ♡

旦那様あ…っ♡っああつ、んっあつ、んっうん…っ♡あはあ…っ♡「♡

妹「ほうら、おっぱい飲んでください…♡

今日も旦那様のため、母乳いっぱい、出してあげますから…っ♡

んっく…っ♡

はっあ、っあああ…っ♡

ちゅうちゅう吸われて、いっぱい出ちやいます…っ♡「♡

姉「あああつ、あああつ、っんんっ、っああつ、っんっ、

んんっあっんんいつ、いいつ、いっああつ、あつ、っんん…♡

っはあ、はあ…♡ふふふ……♡

もう私たち、松のお酒、飲んでいないのに…♡

こんなにたくさん、おっぱい出るようになるなんて…♡

いくら、あなたの子供、妊娠できたからって…♡ふふふ……♡「♡

妹「妊娠がわかって、子供のために飲酒を控えたのに、

以前と変わらず母乳が出てきたのは驚きましたが…♡

おかげで今のうちに、同じように楽しめるのは、うれしい誤算でしたね♡」

姉「ええ、本当に…♡

っああん…♡

お腹もこんなに大きくなって…♡

この子が産まれるのが、本当に、楽しみでえ…♡

んっうううっああつ、っあつ、ああつ、っんんっ、んんっ♡

あつ、あああつ、あああっんんっああつ、あんんっ、あつ、

あっんんっ、っいいつ、っいいつ、いいいああ…♡

うっああん…っ♡っはあ、っはあ、んっううん…っ♡

愛するあなたと、正式に結婚することもできて…っ♡

幸せな夫婦として、いつまでもいっしょに、いましょうね…っ♡

んっ、んっうううっ、うああっ、あああああんっ♡」

妹「姉様？ 私もちやんと、この方の妻なのですよ？

っうっうん…っ♡ 姉様と同じぐらい、この方を愛していて…っ♡

っはああ…っ♡ だから、母乳だって、こんなにいっぱい…っ♡

んっう、っはあ…っ♡

ねえ、旦那様♡ ふふふ…♡ よしよし…♡」

姉「わかっているわ、スサノ…っ♡ いつまでもいっしょっていうのも、

当然、三人いっしょって意味で…っ♡

はっあああ…っ♡ んっ、はっ、っあああ…っ♡

あっ、あっ、っあああっ、んっ、ああああんっ、んっあああっんっ、

んいっっ、いいいいいい…っ♡

っあっ、あああっ、あなたあっ♡ んっううん…っ♡

出るんですね…っ♡また、お射精…っ♡

んっ、んっ、うんっ、はぁぁ…っ♡」

妹「いいですよ、どうぞ…っ♡

おっぱい、ごくごく飲んで、おチンポ元気にして…っ♡

今日もたくさん、ほかほかザーメン、たっぷり出してくださいね…っ♡

っはっぁ、んっうん…っ♡」

姉「どうぞ、どうぞ、どうぞ、どうぞお…っ♡

んっ、っくっ、はっぁっ、うぁぁぁ…っ♡

出して、ください…っ♡

妻のおまんこにっ、夫の精液、たくさん、たくさぁん…っ♡

私も、イク…っ♡イキます、からぁ…っ♡

んっぁっ、ぁっぁぁっ、ううんぁぁっ、はっぁぁぁん…っ♡

うっ、ぁっ、はっぁんっ、っぁぁぁぁ…っ♡

（絶頂）ううんっぁぁん…っ♡

はっぁっ、うううんっ、っぁぁぁぁぁ…っ♡

うううっ、んっうんっ、熱いのっ、出てます…っ♡うっぁぁ…っ♡

ポテ腹妻のおまんこにい…っ♡旦那様ザーメン…っ♡

いっぱい、いっぱあい…っ♡

ふっう、んっうっ、はっ、っあああ…っ♡

んっ、っふう、ふっうう、はあ…っ♡

ああ…っ、あなたあ…♡

(ディープキス5秒)

愛しております…♡ あなたのこと、ずっと、愛してえ…♡

(ディープキス5秒)

っはあ、っはあ、はあ…っ♡」

妹「ふふふ…♡

さあ、姉様♡ 交代ですよ♡

私も旦那様の精液、ここに注いでもらいたいんですから♡」

姉「はいはい、わかってるわよ、スサノ♡ ふふふ…♡

んっう、はっあ…っ♡

ふふ、お腹が重いのって、幸せ…っあんっ♡

っううん…っ♡

もう、あなた…っ♡ふふ、また乳首、イタズラちゅっちゅってえ…♡
まるで、あなたの方が赤ちゃんのようです♡ふふふ…♡」

妹「ふふ、安心して下さい♡

まだまだたくさん、母乳は出ますから…んっあんっ♡

はっああ…っ♡いくらでも、飲ませてあげますからね…っ♡

さあ、母乳で勃起したおチンポ…お嫁さんおまんこに…っ♡

っああん…っ♡っはあ、んっうん…っ♡

いいっあっ、んんんうっ、うっああっ、ああああっ、

ああんっ、んんっ♡

んんんああんっ、あああっんんんいいいいいいっ、

っああっ、んんんっ、っううっ、うあっ、ああ…っ♡

くっうん…っ♡」

姉「はあい、あなた…♡こっちのおっぱいも、どっぞお…♡

んっあ…っ♡あっ、あんっ、っああん…っ♡

あはあ…っ♡元気よく、いっぱい吸われて…っ♡気持ちいい…っ♡」♡

妹「んんっ、んっああっ、ああっ、っんんっ、っああっ、あんんんいいっ、

っあああああっんっ、んううっ、うああっ、あっ、あっん…っ♡

んあっ、っんっ、んあっ、っんっ、んいいいいいいいいっ、っあっ、

ああああ…っ♡

っはっあ、んっあ…っ♡ポテ腹セックス、最高です、あなた…っ♡
気持ちいいのは、当然…っ♡この、お腹の重みが…っ♡

私、すごく幸せで…っ♡

あなたと結婚できて、本当によかった…っ♡

んっう、はっああ…っ♡

っああ…っ♡幸せで、おっぱいもいっぱい、溢れちゃいます…っ♡

うあっ、あんっ、ああああっんっ、ああっ、あんっ、っいいいい…っ♡「♡

姉「ふふふ…っ♡よしよし、よしよし…っ♡

あら…？ あは、見てください♡

子作りの湯が、私たちの母乳で、真っ白になっちゃいました♡

いっぱい出しちゃいましたね♡ふふふ…っ♡「♡

妹「ええ…♡あなたのためならば、私たちは、いくらでもおっぱい、

出してあげられますからね…♡

なんなら、温泉拔きの母乳風呂なんてのも…♡ふふふ…っ♡「♡

姉「私たちはこれからも、ずーっといっしょですからね…♡

あなたのようなたくましい人が、里に残ってくれることになって、

里の平和も約束されましたから…♡

みんな、感謝しておりますよ…♡」

妹「ええ…っ♡ 私たちだけでは、ありません…っ♡

里のみんなが、あなたのことを…っ♡

里の未来の誕生を、喜んでいます…っ♡

んっ、はっあ、っあん、はっああ…っ♡

ああっああああ…っ♡

ううっうん…っ♡

うああああっ、んんんっあっ、ああっんっ、んんああんんっ、

っいつ、いいいいっいつ、いいいつああああ…っ♡

んうあっ、ああああっ、んうううあっ、ああっ、はっああああ…っ

っああっ、あっああああ…っ♡」

姉「さあ、どうぞ…っ♡ スサノの中にも、熱い精液、

たっぷりとお出ししてください…っ♡

あなたを愛する妻に…っ、巫女姉妹妻二人に、いっしょに…っ♡

熱々の精液、プレゼントしてください…っ♡

私の母乳も…っ♡

んっはあ…っ♡ たっぷり、飲みながらあ…っ♡」

妹「あんっ、んっ、あんっ、あんっ、んっ、ああんっ、あんっ、

あああんっ、あんっ、あんっ♡

んっあっ、あっああっ、はっあんっ、っあああ…っ♡

愛してっ、愛してますっ、あなたっ、あなたあ…っ♡

っああっ、んっああっ、イック、イクっ、んっうんっ、イックう…っ♡

はっ、ああっ、うんあっ、やっああん…っ♡

（絶頂）んっうん…っ♡

っあああっ、んっくあっ、はっあああん…っ♡

っああ、んっうんっ、熱いの、出ます…っ♡

お腹っ、いっぱい…っ♡

旦那様の、幸せなお汁う…っ♡

はっあああ…っ♡ はあ、っああ、んっうん…っ♡

ああ、旦那様…っ♡

（ディープキス5秒）

好きです…♡ 愛しております…♡

だあい好き…っ♡

（ディープキス5秒）

っはあ…♡んう、はあ、はああ…♡」

姉「今日もお射精、ありがとうございました…♡

私たち、幸せです…♡ 本当に、ありがとうございました…♡」

妹「あなたがいるから、今の私たちがいる…♡

命の…未来の恩人です…♡」

姉「だから私たちは、あなたのそばに居続けます…♡

あなたと一生、添い遂げましょう…♡」

妹「いつまでも、ずっと…みんなで幸せに、暮らしましょうね…♡」

姉「愛してます、私たちの旦那様…♡」

妹「愛してます、私たちの旦那様…♡」

姉「ふふふふふふ…♡」

妹「ふふふふふふ…♡」

(※おしまいです♡)